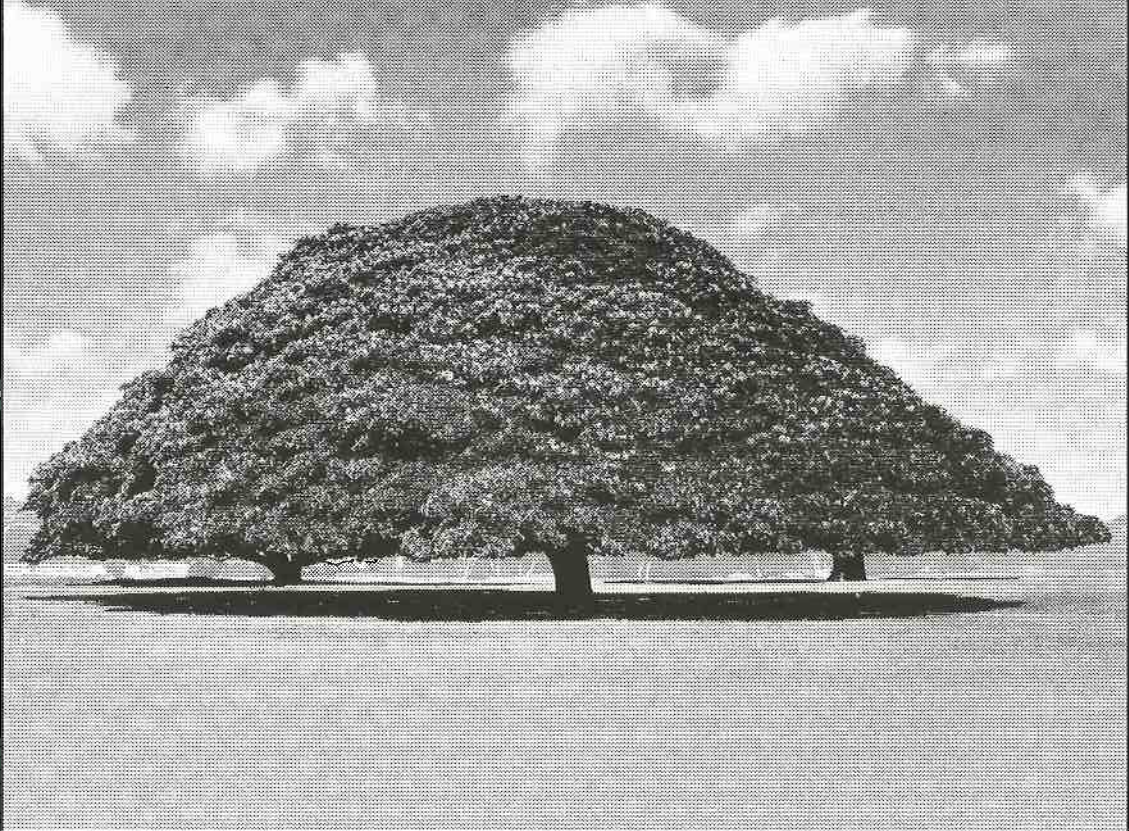


 **HITACHI**
— 技術の日立 —



最先端の技術を使って
暮らしに新しい便利さや楽しさを
ビジネスに創造性や高い生産性を実現すること。
それが、人と技術の理想をめざす
日立の「インターフェイス」の願いです。

Interface

インターフェイスは、「人と技術の理想をめざす」日立のスローガンです。

第41回全日本高校選手権大会

男子
女子

下松工(山口) 聖和(宮城) に栄冠

1990年8月1日～6日

宮城県・仙台市

男子

1回戦

洛西 22 (1210-1110) 21 青森商

〔戦評〕前半、青森商はロングシュート、ポストプレーに対して、洛西は速攻、サイド攻撃で得点を重ね10-10で折り返した。後半に入っても、両チームともチームの特徴を發揮し、一進一退を繰り返して、残り1分洛西がペナルティースローを決め1点差で終了した。

得0073236000000
商木森藤谷屋野村木元田口藤
森鈴竹佐高名牧岡佐福福山工

GK F P (審・池・大河原)

〔西〕岡島木田中田村砂島川屋
〔洛〕西福佐上田開川濱中皆文
得0023044900000

清水東 28 (1315-914) 23 都城京ヶ

〔戦評〕速攻の清水とセットの都城と持ち味を出し、前半清水の1点リード、後半も一進一退を繰り返して好ゲームとなったが、勝負どころの残り10分、都城の無理なロングシュートをよく止め、清水が走り勝った。

得000101413304000
丘徳野永名 村森塚川村丸川
〔泉〕下川森立 中福鬼塩有徳古

GK F P (審・佐・林・藤)

〔東〕塚本月保下田村崎石松名田
〔清〕持橋望久竹澤西山大小稲内
得002100433045000

松山北 23 (149-13) 8 大島

〔戦評〕前半、大島はポストプレーで先取点をあげるが、3分に松山北はサイドから豊田が決め追いつく。その後、7分まで両チームにミスが目立ち無得点の状態が続いた。17分松山北に退場者が出たものの、大島はむしろチャージパスミスから速攻などで2点連取され、9-5で松山北がリードする。後半も松山北は、フォーメーションプレーを生かして、成松や吉金

得0011041110000
鳥来村 津村満山田
〔大〕入仁 大有益 堅 泉 榮勝

GK F P (審・太田・清水)

〔山〕森木田近村下松野金上田田
〔北〕大佐豊友武竹成中吉井山高
得0031114850000

が確実に得点し23-8で圧勝した。
添上 26 (1313-16) 11 江津

〔戦評〕前半立ち上がり、両チームとも堅さが見られたが、添上の辰巳、中井のロングシュートや速攻が決まり出し、GK橋本の好守が光った。これに対して江津は、添上の堅いディフェンスに攻撃のリズムをつかめず前半終了。後半に入っても、添上は速攻やスカイプレーなど攻撃の力をゆるめず点差を広げた。

得00223111122000
江原下田 下田本里岐藤賀原
〔江〕手山益 川植岡宮多齊大桑

GK F P (審・石川・藤川)

〔上〕本井 田己井川木山村原
〔添〕橋松 上辰中吉財松植藤
得10329226330000

長崎日大 21 (12-9) 15 小松明峰

〔戦評〕同型チームの対戦で熱戦が期待されたが、前半5分主将野原の連続得点でベースをつかんだ長崎が12-6とリード。後半、小松がGKを中心によく守り、残り5分で3点差まで追い上げるが、前半の失点があまりに大きく逆転には至らなかった。

得002433002001
 峰本谷 井原水伯宅川田加
 [明辻] 角藤清佐三細小道平

G K F P [審・工藤 横山]

得009130125000
 野野原永尾石田木山口
 [中菅] 野松横大本本門 林川

下松工 29 [1415-2] 7 三好農林 (山口) (徳島)

〔戦評〕前半20分まで、下松工の厚いアイフェンスの壁とG K亀山の好守に三好農は単発な攻めで無得点。その間、下松工はキャプテン湯浅や北風、広政らの判断のよい出足で速攻に結びつけ、14点連取する一方的なゲーム内容で15-2で折り返した。後半も下松工は17分まで8点連取し、その後も手を抜かず着実に加点し29-7で圧勝した。

得000040210000
 川田下木本川 田木久地野
 [好] 石野山鈴橋西 南 村元金北太

G K F P [審・太田 清水]

得005622603050
 山田浅風水内杉岡妙本政根
 [松工] 山田浅風水内杉岡妙本政根
 [下] 山田浅風水内杉岡妙本政根
 [得] 山田浅風水内杉岡妙本政根

北村山 20 [12-15] 16 彦根東 (山形) (滋賀)

戦いとなったが、速攻とポストプレーをおりませた北村山が7点差にして前半を終了した。後半に入り北村山は荒いアイフェンスで多数の退場者を出したが、前半の点差が大きくゲームを終了した。彦根東は最後まで攻撃のリズムがつかめなかった。

得006510220000
 東本江上田納崎 本中井部田
 [根] 東本江上田納崎 本中井部田
 [岸] 細池織加山 橋田安渡村

山原野桑屋拓新藤達尾極分切
 村菅今高土斉海安西富国押
 得001000124120000

市岐阜商 20 [12-8] 15 富岡 (岐阜) (群馬)

〔戦評〕両チームとも、G Kの好守もあり前半は一進一退の好ゲームとなる。後半開始、岐阜・富岡のミドルシュートでリードするも富岡・茂木のサイドで同点、その後、岐阜が4連続得点しペースを

つかんだ。富岡にしてはめずらしく、小さなミスが続く速攻も決まらず敗退した。

学法石川 23 [111-107] 17 柏崎 (福島) (新潟)

〔戦評〕柏崎のオーバーステップから学法石川の小針が速攻に結びつけ1点先取、一方、柏崎・細山がミドルシュートを決め、中盤まで互角の戦いとなる。学法石川の小針、矢吹などで切れのあるフェイントからカットイン、サイドシュートを決め前半11-7で終る。後半、柏崎坂井のミドル、田村のポストシュートなどで反撃するものの、足をつかたスピードに勝る学法石川が23-17で逃げ切った。

得0020102000021
 崎田代山間井黒堀藤山北村田
 [柏] 崎田代山間井黒堀藤山北村田
 [生] 矢細徳坂石橋近村伊田品

市川 24 [10-11] 20 那賀 (千葉) (和歌山)

〔戦評〕前半、市川のマンツーマンアイフェンスを振り切つて那賀がシュートを決めたが、13分過ぎから市川のセット攻撃が決まり出して、市川1点リードで前半終了。

後半になっても、1点を争うゲーム内容で同点でゲーム終了。延長に入っても、後半市川が次々にシュートを決め、結局6点差でゲームセットとなった。

得008360120000
 賀藤崎岡川岐山村岡口城前藤
 [那] 加山藤金土白木佳引宮神加

湯沢 19 [910-108] 18 土佐 (秋田) (高知)

〔戦評〕両チームとも立ち上がり動きが硬かったが、5分過ぎあたりからペースを取り戻した。両チームとも再三のシュートチャンスでG Kの好守に阻まれ、前半終了間際速攻で得点を決めた。湯沢のリードで終了。後半、スタート直後から湯沢が5連続ゴールを決め試合の主導権を握つたかに見えた

得000111404430
 松井田田村岡越木村本利
 [佐] 松井田田村岡越木村本利
 [土] 久新浜池上森中植吉橋毛

市川 19 [10-10] 18 土佐 (柴藤平岡吉三松近中下福西)

〔戦評〕前半、ひとつひとつのプレーに堅実さのある岩井が速攻を中心に加点していくのに対し、有斗は再三の好機を相手G Kの好守に阻まれ、なかなか波に乗れずに岩井が10-6と4点リードで終了した。後半に入り、有斗も速いボール回しから得点し2点差までつめよるが、そのたびに岩井の確実なプレーに得点を許すなど、なかなかリズムをつかめないまま涙をのんだ。

が、土佐もジワジワと追い上げ、21分過ぎに同点に追いついた。しかし、土佐の粘りもここまでで、湯沢が1点差で勝利をものにした。

岩井 21 [1110-106] 16 函館有斗 (茨城) (北海道)

〔戦評〕前半、ひとつひとつのプレーに堅実さのある岩井が速攻を中心に加点していくのに対し、有斗は再三の好機を相手G Kの好守に阻まれ、なかなか波に乗れずに岩井が10-6と4点リードで終了した。後半に入り、有斗も速いボール回しから得点し2点差までつめよるが、そのたびに岩井の確実なプレーに得点を許すなど、なかなかリズムをつかめないまま涙をのんだ。

得003342220000
 斗木巻部谷澤棕山西井辺田妻
 [有] 鈴藤渡納鷲小神浜石渡松新

育英 27 [1413-11] 19 北陸 (兵庫) (福井)

〔戦評〕両チームとも小気味よく走る好チームであるが、ミドル、サイド、速攻とどこからもむらなく点の取れる育英が有利にゲームを展開、北陸は前半の中盤に4点が止まったのが苦しく、前半

は13-8で育英5点リードとなる。後半、齊川、荒尾を中心に北陸の攻撃にリズムが出てしまいが、肝心な所でミスが出てしまいが、点差を縮めることができなかった。

得000338012101

陸 藤原嶋塚川尾干吉根野谷橋

北 安大児手齊荒網神中上金高

英 條谷岡藤野中木田村水原野

育 西水平伊上田高森北清大中

27

東岡山工 26 [1412 | 16] 22 神埼農

〔戦評〕両チームとも、セットオフエンスに決め手を欠き、少ないチャンスを実に決めた東岡山工が前半をリードした。一方神埼農は、大事な場面でミスが目立ち、退場者を数多く出すなど苦しいスタートとなった。後半のよしから、速攻でリズムをつかんだ東岡山工が終始試合の主導権を握った。

得0040023000634

農 崎口安田保地口井藤島坪下

神 野原徳角久宮井坂佐中山大

得00500107600130

松 田木村田田川山塚川野峰

高 紺平西久山小東西竹中吉

山 水江藤田原上口浦保澤田

東 影吉青後岡小道山松久本海

26

神埼農も必死に食い下がったが、リードを奪うまでにはいかなかった。

高松商 23 [914 | 1210] 29 屋代

〔戦評〕立ち上がり、ミスの目立つ屋代に対し、高松商はポストプレー、速攻をおりませ7-1とリードした。これに対し、中盤からリズムをつかみかけた屋代は、山本の3本の速攻などで一時は3点差までつめ寄ったが、高松商は西塚のポストプレーで加点し14-10で折り返した。後半に入り、屋代は山本のカットインなどで追いつき、ついに21-21の同点に追いついた。その後、双方1人退場となった時点で1点ずつ加点し、残り時間10秒でPTを得た高松商はPTを落とししたものの、そのリバウンドを拾って得点し、1点差で逃げ切った。

得0020120420011

代 部藤田取本村水沢城 沢坂

屋 近武足山北清中宮 北石

得00500107600130

松 田木村田田川山塚川野峰

高 紺平西久山小東西竹中吉

山 水江藤田原上口浦保澤田

東 影吉青後岡小道山松久本海

22

日大明誠 23 [1112 | 124] 16 首里東

〔戦評〕日大明誠は開始直後PTで先制、その後もキャプテン浅野

得001112121250000

洛 西 岡島木田中田村砂島川室

得001112121250000

-5 225 45 395" data-label="Text">

洛 西 岡島木田中田村砂島川室

を中心にしてしっかりした守りからの速攻やサイドで着実に加点し、攻めあぐんで得点の伸びない首里東を8点リードして前半を終えた。後半は、本来の動きを取り戻した首里東が必死に追撃、ポストプレーなどで点差をつめるが、要所を明誠GK松本に止められて追いつけなかった。

得0026220200000

東 尚数嶺原村川垣川堂越良

里 城 那城

首 金嘉与金仲中砂新松長大字

得00335236000040

明 松松水小秋奥浅 広田市功

誠 本下越沢山津野 野坂川力

得001112121250000

洛 西 岡島木田中田村砂島川室

洛 西 岡島木田中田村砂島川室

得001112121250000

洛 西 岡島木田中田村砂島川室

22

2 回戦

横浜商工 26 [1214 | 5] 12 洛

〔戦評〕前半開始直後からの横浜商工の多彩な攻撃に対して、洛西

得001112121250000

洛 西 岡島木田中田村砂島川室

洛 西 岡島木田中田村砂島川室

得001112121250000

洛 西 岡島木田中田村砂島川室

26

は川村を軸によく食いついていて、が、次第に攻撃のパターンを読まれ点差が開いていった。後半も、テクニクに勝る横浜商工が、得意の手渡しパスも要所で用いて着実に加点した。洛西はフロウターをサポーターするまわりの動きが欲しかった。

米子東 14 [7 | 6] 11 清水東

〔戦評〕前半は一進一退のゲーム展開だったが、両チームGKの好守に阻まれ、男子としては少ない得点で米子東が7-5のリードで折り返した。後半立ち上がり、清水東はセットから小松が得点し、リズムをつかみかけたか見えだが、デイフェンスミスで逆にペナルティーを許し追撃ならず。GK持塚がよく守っただけにシュートは確実に決めて欲しかった。

得00114012200300

東 塚本月田下田村崎石松名田

水 持持橋望久竹澤西山大小稲内

得1011302000222003

米 野稻生川阪大田長本宮山北

子 塚本月田下田村崎石松名田

東 塚本月田下田村崎石松名田

得1011302000222003

米 野稻生川阪大田長本宮山北

高岡向陵 24 [1311 | 9] 18 松山北

〔戦評〕前半、高岡向陵が河原の鋭い出足から速攻で5-1とリードするが、松山北も中盤からポス

中村荷役運輸株式会社

代表取締役社長 中村 昭光

本社 〒108 東京都港区芝浦 2-3-39

電話 東京 (03) 451-4161(代)



創業72年

トブレ、サイドシュートが決まり出し、8-7の接戦となった。その後、相手のロングシュートで反撃し再逆転、終了間際に速攻が決まり2点差として折り返した。後半開始早々、続けて2人の退場者を出した高岡向陵が1失点でなんとかしのいだ後、速攻などで加し、15-11と引き離れた。しかし、松山北もGKの好守から再び追い上げ好ゲームとなった。結局守りから攻めへの切り換えの速さで一步勝る高岡向陵が、勝負どころで速攻をたて続けに決め、24-18で逃げ切った。

得001104264000
北森木田近村下松野金上丸野
松山

〔大佐豊友武竹成中吉井石矢〕
G K P (審・高橋)

〔向〕岳崎下坂西崎原 橋川原野
〔井野〕藤中宮高 高白河大
得0025470000150
24

浦和東 28 [1513 | 116] 17 添 上
〔戦評〕前半、浦和実とは相手のミスとシュートミスからの逆速攻で得点を加えたのに対し、添上はミドルシュートで対抗したが、ややシュートミスがあり浦和7点リードで終了。後半になっても、浦和実のGK加藤のディフェンスの良さが光り、加藤から鈴木へのパスが正確に法まり、浦和実の勝

利で終了した。
長崎日大25 [1312 | 711] 18 盛岡第一 (岩手)
得002342330000
上本井 田己井川木川山 田
添橋松 上辰中吉財北松 植
G K P (審・大河原)

〔戦評〕前半、長崎日大はチームの持ち味を発揮して、フェイントからのシュートがよく決まり終始押し気味に試合を運んだ。盛岡も高橋のミドル、佐藤のポストからのシュートで追い上げ12-11で終わった。前半立ち上がり、長崎日大は4連続ポイントをあげ、そのままスピードあるブレードで粘る盛岡一つき離れた。
得0050380100010
一沢川橋村藤橋川藤沢形葉嶋
盛岡

〔加高田若二大高村鈴高羽佐〕
浦和実 藤橋村杉川野橋沢木尾白藤
得00701010237530
28

〔戦評〕お互い立ち上がりから、速い展開で1点を争う好ゲームとなった。中盤明星が高橋の連続ゴールでリードを奪った。残り5分から、明星に連続して退場者が出た。後半、明星のボール回しを読んだすばらしい下松工のディフェンスで20分間を1点に押えこんだ。その間相手チャージからの速攻がさえ完全に主導権を握った。また再三のノーマークシュートを好守した下松工GKの活躍が光った。
得00430001050000
明星 山林藤沢藤代井多橋崎野木
明梶小佐島斉田高本高山堀鈴
G K P (審・高橋)

〔山田浅風水内杉岡妙本政根〕
下亀前湯北清河高吉市山広坂
得003321005000040
15

古川工 19 [910 | 8] 13 北村山 (宮城)
〔戦評〕前半、両チームともシュートが決まらず自分のリズムを出せないでいたが、7分過ぎ古川工・外崎のミドルが決まると序々に自分のペースを握り、庄司のミドルシュートが決まり始め、古川工の5点リードで終了。後半開始直後、北村山が速攻で3点連取して追いかけたが、ディフェンスが荒く退場者が続出して古川工の勝ちで終了した。

〔大野野原水尾石田木山口 崎〕
得004434004450001
崎中菅野松横大本本門 林

下松工 15 [9 | 4] 13 明 星 (東京)
〔戦評〕お互い立ち上がりから、

速い展開で1点を争う好ゲームとなった。中盤明星が高橋の連続ゴールでリードを奪った。残り5分から、明星に連続して退場者が出た。後半、明星のボール回しを読んだすばらしい下松工のディフェンスで20分間を1点に押えこんだ。その間相手チャージからの速攻がさえ完全に主導権を握った。また再三のノーマークシュートを好守した下松工GKの活躍が光った。
得00430001050000
明星 山林藤沢藤代井多橋崎野木
明梶小佐島斉田高本高山堀鈴
G K P (審・高橋)

〔山田浅風水内杉岡妙本政根〕
下亀前湯北清河高吉市山広坂
得003321005000040
15

〔戦評〕立ち上がりは互角のゲーム展開だったが、中盤から大分が多彩な攻撃で岐阜商のディフェンスを切りくずし、13-8で前半終了。後半に入っても、大分は自分のペースを守り確実に加点していた。岐阜商は大分の高さのあるディフェンスに攻め手を欠き反撃ならず。

〔大分電波〕
〔戦評〕立ち上がりは互角のゲーム展開だったが、中盤から大分が多彩な攻撃で岐阜商のディフェンスを切りくずし、13-8で前半終了。後半に入っても、大分は自分のペースを守り確実に加点していた。岐阜商は大分の高さのあるディフェンスに攻め手を欠き反撃ならず。

〔大分電波〕
〔戦評〕立ち上がりは互角のゲーム展開だったが、中盤から大分が多彩な攻撃で岐阜商のディフェンスを切りくずし、13-8で前半終了。後半に入っても、大分は自分のペースを守り確実に加点していた。岐阜商は大分の高さのあるディフェンスに攻め手を欠き反撃ならず。

〔大分電波〕
〔戦評〕立ち上がりは互角のゲーム展開だったが、中盤から大分が多彩な攻撃で岐阜商のディフェンスを切りくずし、13-8で前半終了。後半に入っても、大分は自分のペースを守り確実に加点していた。岐阜商は大分の高さのあるディフェンスに攻め手を欠き反撃ならず。

〔大分電波〕
〔戦評〕立ち上がりは互角のゲーム展開だったが、中盤から大分が多彩な攻撃で岐阜商のディフェンスを切りくずし、13-8で前半終了。後半に入っても、大分は自分のペースを守り確実に加点していた。岐阜商は大分の高さのあるディフェンスに攻め手を欠き反撃ならず。

〔大分電波〕
〔戦評〕立ち上がりは互角のゲーム展開だったが、中盤から大分が多彩な攻撃で岐阜商のディフェンスを切りくずし、13-8で前半終了。後半に入っても、大分は自分のペースを守り確実に加点していた。岐阜商は大分の高さのあるディフェンスに攻め手を欠き反撃ならず。

〔大分電波〕
〔戦評〕立ち上がりは互角のゲーム展開だったが、中盤から大分が多彩な攻撃で岐阜商のディフェンスを切りくずし、13-8で前半終了。後半に入っても、大分は自分のペースを守り確実に加点していた。岐阜商は大分の高さのあるディフェンスに攻め手を欠き反撃ならず。

〔久工大附〕
〔戦評〕前半中盤から久工大附がペースをつかみ、着々と加点し試合の主導権をつかんだ。一方、学

〔久工大附〕
〔戦評〕前半中盤から久工大附がペースをつかみ、着々と加点し試合の主導権をつかんだ。一方、学

〔久工大附〕
〔戦評〕前半中盤から久工大附がペースをつかみ、着々と加点し試合の主導権をつかんだ。一方、学

〔久工大附〕
〔戦評〕前半中盤から久工大附がペースをつかみ、着々と加点し試合の主導権をつかんだ。一方、学

〔久工大附〕
〔戦評〕前半中盤から久工大附がペースをつかみ、着々と加点し試合の主導権をつかんだ。一方、学

〔久工大附〕
〔戦評〕前半中盤から久工大附がペースをつかみ、着々と加点し試合の主導権をつかんだ。一方、学

〔久工大附〕
〔戦評〕前半中盤から久工大附がペースをつかみ、着々と加点し試合の主導権をつかんだ。一方、学

〔久工大附〕
〔戦評〕前半中盤から久工大附がペースをつかみ、着々と加点し試合の主導権をつかんだ。一方、学

〔久工大附〕
〔戦評〕前半中盤から久工大附がペースをつかみ、着々と加点し試合の主導権をつかんだ。一方、学

〔市川〕
〔戦評〕前半立ち上がり、市川のプレスディフェンスに攻めあぐんだ四日市だが、カットインやポストプレーで4点連取しリードする。しかし市川も粘りのある攻撃で序々に追い上げ、四日市工1点リードで前半終了。後半に入っても

〔市川〕
〔戦評〕前半立ち上がり、市川のプレスディフェンスに攻めあぐんだ四日市だが、カットインやポストプレーで4点連取しリードする。しかし市川も粘りのある攻撃で序々に追い上げ、四日市工1点リードで前半終了。後半に入っても

〔市川〕
〔戦評〕前半立ち上がり、市川のプレスディフェンスに攻めあぐんだ四日市だが、カットインやポストプレーで4点連取しリードする。しかし市川も粘りのある攻撃で序々に追い上げ、四日市工1点リードで前半終了。後半に入っても

〔市川〕
〔戦評〕前半立ち上がり、市川のプレスディフェンスに攻めあぐんだ四日市だが、カットインやポストプレーで4点連取しリードする。しかし市川も粘りのある攻撃で序々に追い上げ、四日市工1点リードで前半終了。後半に入っても

〔市川〕
〔戦評〕前半立ち上がり、市川のプレスディフェンスに攻めあぐんだ四日市だが、カットインやポストプレーで4点連取しリードする。しかし市川も粘りのある攻撃で序々に追い上げ、四日市工1点リードで前半終了。後半に入っても

〔市川〕
〔戦評〕前半立ち上がり、市川のプレスディフェンスに攻めあぐんだ四日市だが、カットインやポストプレーで4点連取しリードする。しかし市川も粘りのある攻撃で序々に追い上げ、四日市工1点リードで前半終了。後半に入っても

〔市川〕
〔戦評〕前半立ち上がり、市川のプレスディフェンスに攻めあぐんだ四日市だが、カットインやポストプレーで4点連取しリードする。しかし市川も粘りのある攻撃で序々に追い上げ、四日市工1点リードで前半終了。後半に入っても

〔市川〕
〔戦評〕前半立ち上がり、市川のプレスディフェンスに攻めあぐんだ四日市だが、カットインやポストプレーで4点連取しリードする。しかし市川も粘りのある攻撃で序々に追い上げ、四日市工1点リードで前半終了。後半に入っても

〔市川〕
〔戦評〕前半立ち上がり、市川のプレスディフェンスに攻めあぐんだ四日市だが、カットインやポストプレーで4点連取しリードする。しかし市川も粘りのある攻撃で序々に追い上げ、四日市工1点リードで前半終了。後半に入っても

四日市工は、「守って速攻」の展開で点差を広げたが、市川はGK柴内の連続ナイスキーピングから速攻が思うように決まり逆転勝ちした。

呉 港 24 [131|5] 11 湯 沢

〔戦評〕前半、呉港はセット攻撃や相手のミスに乗じて得点を重ねていった。湯沢は、得意の速攻が得点に結びつかず11-5で折り返した。後半も立ち上がり呉港は、豊川、藤光を中心に得点を重ね、GKの好守もあり24-11で勝利を収める。湯沢の速攻は後半も見られなかった。

得00210223300000
 湯沢 井藤明谷田江光橋藤松橋村
 湯進 佐藤森近佐高齊小高木
 G K F P [審・田中] 藤

熊本市商 29 [1514|7] 8 岩 井

〔戦評〕試合開始から熊本市商の激しい攻撃で一方的なゲーム展開になった。熊本は、松岡、加川、長田の主力3人の活躍が目についた。後半に入っても、熊本市商のリズムは崩れず得点を加えた。岩井は、パスミス、ディフェンスの動きが悪く本来の力は出しきれな

かった。結果は29-8で熊本が勝利した。

得00311220100000
 井子橋村並塚井野野田見塚田
 岩高 中松石荒浅浜岡岡篠飯

G K F P [審・幸塚] 田

育 英 36 [1719|8] 16 仙台東

〔戦評〕立ち上がりから育英は、仙台東のディフェンスの甘さについて、速攻やセットからのフェイント、ミドルシュートを決め、大差で前半終了。後半に入っても、育英は着実に得点を重ね、仙台東は本来の攻撃を取り戻すことが出さずに終わった。

得00240006000013
 藤原田内沼田藤野田谷藤木
 仙佐菅山大黒千加高椋入加佐

G K F P [審・錦織] 越

東岡山工 19 [127|8] 15 小 山南

〔戦評〕前半立ち上がり、小山南が先取点をあげるが、東岡山工も

粘りを見せシーソーゲームとなる。お互いに得点をなかなか得られず7-7で前半を折り返す。後半開始早々、小山南が3連続得点をあげ、15分過ぎまでリードするが、小山南・雨宮の失格により東岡山工が追いつき、逆にペースをつかみ19-15で勝利を収める。

得00263111020000
 山間橋中島宮林角本本内末辺
 小瀬唐田福雨小守岡橋大信渡

G K F P [審・石藤] 川

岡 山 25 [1213|9] 14 高 松 商

〔戦評〕岡崎城西は、スタートから攻守に牙があり、ミドル、カットイン、ロングと思うようにシュートが決った。それに比べ高松商は、攻守ともに本来の力が出ず13-5で前半を終了した。後半に入

得0030000431030
 高松商 田木村田田川山塚川野峰
 高紺平西久山小東西竹中吉 森

G K F P [審・中島] 川

〔戦評〕前半立ち上がりから横浜商工は、米子東のパス、キャッチミスや単調な攻撃に乗じ15連続得点し、大差で前半終了。後半に入っても、米子東は調子を取り戻す

つても、城西のペースは変わらず、特にディフェンスが良かった。高松商も最後までペースを取り戻そうと必死に頑張ったが届かず、悔が残る試合となった。

桃山学院 17 [16|5] 12 日大明誠

〔戦評〕両チームとも、堅いディフェンスとスピードのある攻撃で一進一退を繰り返す。日大明誠が1点リードで前半終了。後半、桃山は市原のロングシュート、下山のPTで逆転しゲームの主導権を握った。両チームのGKの好守と最後までスピードのある好ゲームだった。

得00000056000010
 誠 本下越沢山津野 野坂川力
 明松松水小秋奥浅 岸 広田市功

G K F P [審・尾形] 林

山 端谷野原瀬村山橋喜島木村
 久 田福大市中市中下高中白鈴河

3 回 戦

〔戦評〕前半立ち上がりから横浜商工は、米子東のパス、キャッチミスや単調な攻撃に乗じ15連続得点し、大差で前半終了。後半に入っても、米子東は調子を取り戻す

ねばりは頑張り 気力は体力



- 効能・効果
 ●滋養強壮 ●虚弱体質
 ●肉体疲労・病後の体力低下・胃腸障害・栄養障害
 ●発熱性消耗性疾患・妊娠授乳期などの場合の栄養補給

湧永製薬株式会社

●札幌011(747)2166 ●東京03(293)3351 ●名古屋052(971)5901
 ●大阪06(458)8901 ●広島082(264)4116 ●福岡092(481)7382

ことが出きず、一方、横浜商工は手渡しパスからのカットインやスカイプレーが着実に決まり圧勝に終わった。

得0010001020000
東口田端田許川谷池辺本野

G K
F P (審・工藤 横山)

〔若辺隆村根川藤川田村橋野〕
〔横郷郷〕
〔本戸本西関太後堀沢中高〕
得001954301617

浦和実27
3 | 10 | 11
3 | 11 | 10
1 | 2 | 10
24 高岡向陵

〔戦評〕前半、浦和実は相手の反則で2本のPTで先取したが、高岡向陵も藪下、白川のみドルシュートで対抗、15分過ぎから良くシュートが決まったが、浦和実1点リードで終了。後半に入っても、互いに持ち味を出す好ゲームとなり21-21の同点で終了。延長に入

〔和〕藤康村杉川淳沢木井尾白藤
〔加〕高田若二高村鈴武高羽佐
得0050700054330

G K
F P (審・佐藤 林)

り、力の高岡向陵に対して、うまさの浦和実が3点差で逃げ切った。

下松工20
11 | 9 | 6
10 長崎日大

〔戦評〕前半立ち上がり下松工は、G K亀山の好守から速攻に結びつけ北風、広政が続けてシュートを

〔長崎日大〕
〔中菅野松横大本本門 川〕
得00410000320000
大野崎原永尾石田木山口 崎

得000410000320000
大野崎原永尾石田木山口 崎

〔戦評〕前半、古川工・庄司のミドルシュートで先取、大分電波・入江の右サイドシュートで返すという好ゲームで、15分過ぎ大分電波5点リードしたが、古川工もパスカットからの速攻と吉田のサイドシュートで盛り返し3点差で終了。後半に入ると、互いにミドル

〔大分電波27〕
13 | 14 | 8 | 11
19 古川工

シュートの打ち合いとなり、大分電波・宇多村、穴井に対して、古川工・外崎、庄司がミドルシュートを決めたが、大分電波の勝利に終わった。古川工の善戦が光った試合内容であった。

得0080244000050
川間原崎田野司浦鉢藤藤田田

G K
F P (審・北井)

〔電波〕原田部寺田江藤村野井浦本
〔鶴増渡薬師前人工宇津穴楠山〕
得00344200509000

久工大附27
13 | 14 | 5 | 2
7 市川

〔戦評〕立ち上がりから、終始堅いディフェンスと速攻で得点を重ねる久留米に対し、市川は攻めがつかず苦しい戦いとなる。G K柴内のナイスキーピングにもかかわらず、前半は14-2と久留米リードで折り返した。後半に入っても、市川は久留米の堅いディフ

〔柴藤平岡吉三松近中下福西〕
〔大〕高根賀 中村口崎山伊川
〔久中坪古 柳 植植山江川肥井浜〕
得0050300236224

G K
F P (審・照井 小林)

エンスを切り崩せず、単発的にミドルシュートで追い上げを計るが、スピードの衰えない久留米の速い攻めについていけず、結局27-7で久留米が勝利した。

熊本市商23
10 | 13 | 9 | 9
18 呉 港

〔戦評〕立ち上がり、お互いにノーマークをはずし20分まで雑な展開となる。その後、熊本が加川の速攻をきっかけにベースをつかみ前半4点差で終了。後半開始、熊本・益崎のロングで、呉も中須賀のサイドで応戦、11分永井の速攻で2点差につめ寄るが、15分過ぎより熊本の一方的な試合内容となるが、呉のG K小玉が熊本のノーマークPTを止め試合を盛り上げた。

〔小川齊谷中川豊塩藤中川福〕
〔呉〕
得1042431030000
港 玉崎藤口賀本川谷光本村田

得1042431030000
港 玉崎藤口賀本川谷光本村田

〔熊本〕浦上岡川田満崎井山中田崎
〔熊〕西村松加長米益永森田清岩
得00531160060010

育 英33
16 | 17 | 10 | 9
19 東岡山工

G K
F P (審・小越 織)

召しませ自然。

シャトレゼのお菓子は山梨育ち。日本一の果実郷と極上の酪農地帯です。澄んだ空気と豊かな自然を、満載しています。そして、日本中をおいしい笑顔でみたそうとシャトレゼのフレッシュバワ、◇ドボールドもども、21世紀に向って、さらに大きく飛躍しようとしています。

シャトレゼのお菓子は山梨育ち。日本一の果実郷と極上の酪農地帯です。澄んだ空気と豊かな自然を、満載しています。そして、日本中をおいしい笑顔でみたそうとシャトレゼのフレッシュバワ、◇ドボールドもども、21世紀に向って、さらに大きく飛躍しようとしています。



株式会社シャトレゼ
山梨県東八代郡中道町下巻根3440-1 〒400-15
電話(0552)66-5151(大代) FAX(0552)66-5156



下松工対桃山学院の激しいチェック

桃山学院 16 (106-17) 15 熊本市商

〔戦評〕桃山学院・下山が正面にカットイン先取点をあげれば、熊本市商は桃山の逆速攻のバスマスを長岡が拾って同点。中盤まで桃山リードのゲーム展開であったが、9分から16分まで3名の退場者を出す間に熊本市商は、松岡や加川が決め逆転に成功、前半熊本市商2点リードで終了。後半立ち上が

得	0	0	0	1	1	1	2	5	0	4	0	1
本	浦	上	尾	岡	川	田	満	崎	井	山	田	崎
〔熊〕	西	村	松	加	長	米	益	永	森	清	岩	

GK F P (審・岡本) (水)

〔桃山〕	端	谷	野	原	瀬	村	山	橋	喜	島	木	村
得	0	0	0	2	1	2	7	2	0	2	0	0
〔田福〕	大	市	中	市	下	高	中	白	鈴	河		

16

15

下松工 17 (107-41) 15 桃山学院

〔戦評〕前半立ち上がり桃山は、

得	0	0	0	4	1	1	7	2	0	0	0	0
山	端	谷	野	原	瀬	村	山	橋	喜	島	木	村
〔桃山〕	田	福	大	市	中	市	下	高	中	白	鈴	河

GK F P (審・大河原) (田)

〔下松工〕	山	田	浅	風	水	内	杉	岡	妙	本	政	根
得	0	0	2	1	1	1	0	6	0	1	0	6
〔下松工〕	亀	前	湯	北	清	河	高	吉	市	山	広	坂

17

15

昭和学院 14 (8-3) 10 暁

〔戦評〕前半2分、昭和・細井がサイドから飛び込んで先制、すぐに暁・豊田のミドルで追いつき、しばらく得点が止まったが、その後、昭和のセットからのずらし、

得	0	0	2	0	2	0	0	0	1	0	1	4
暁	栖	田	美	田	田	原	田	谷	木	川		
〔暁〕	栗	内	渥	倭	豊	松	岡	石	野	水	鈴	中

GK F P (審・照井) (屋)

〔昭和〕	藤	本	田	村	上	野	井	澤	林	部		
得	0	0	5	0	3	4	1	0	1	0	0	0
〔昭林〕	佐	嶋	福	中	星	田	大	細	梅	若	阿	

14

10

本庄 29 (172-5) 10 高知東

〔戦評〕立ち上がり、高知東が野鳥、萩原の得点で先行したが、その後攻め手を欠き得点できず、本庄は5分過ぎ廣瀬がペナルティースローを決めてからリズムをつか

得	0	0	3	1	0	1	0	1	2	2	0	0
東	岡	川	原	山	井	島	田	島	上	本	本	下
〔高知〕	長	西	萩	大	柳	野	上	竹	井	岩	山	松

GK F P (審・矢田) (塚)

〔本庄〕	嶺	田	崎	木	中	生	口	光	瀬	矢	藤	木
得	0	0	0	8	0	1	0	1	1	8	4	4
〔本庄〕	長	坂	川	黒	田	大	出	春	広	染	佐	赤

29

10

1回戦

女子

下松工の一線防衛をうまく乱し、市原からポスト下山へパスを通してPTを獲得、中瀬のミドルシュートも決まり2点リード。その後桃山に退場者が出るうちに下松工は3-3の同点とするが、桃山下山らのパスカットから速攻などで終始リードし11-7で折り返す。後半、桃山・市村のシュートが決

まり圧勝するかに見えたが、下松工のGK亀山の好守と広政らのミドルシュートが要所で決まり出し、10分台で6点連取し13-12と逆転に成功、その後粘る桃山に対し下松工は、パスプレーにもリズムが出て17-15で逃げ切り栄冠を手中にした。

“まごころのおつきあい”が私たちのモットーです。



あなたの銀行

ホップ コク

北國銀行

本店
石川県金沢市下堤町
店舗
石川、富山、福井、東京、
大阪、名古屋、京都133ヶ店
事務所
ニューヨーク

み、セットプレーで8連続ポイントをあげ12-5で折り返した。後半に入っても、本庄はスピードあるプレーで得点を重ね、高知東をつき放した。高知東も最後まで善戦したが、本庄のスピードについていけなかった。

小杉 1013-8 16 国分実業 (富山) 23 (鹿見島)

〔戦評〕立ち上がり、お互い持ち味を出しあい点の取りあいとなったが、10分過ぎから小杉・大前を中心とする多彩なセット力でリードを奪っていった。国分実もロング、ポストで対抗するがベースをつかめないまま前半を終えた。後半に入り、両チームとも気迫のあるプレーが続き、またGKの好守もあり、しまったゲームとなり、一進一退が続いていった。国分実にも十分チャンスはあったが、速攻などでミスが続き、点差が縮まらないまま初戦で涙をのんだ。

得000405402001
分井山尾田山留紀佐元元中原
木田田田
〔大久折前重徳吉吉坂坂田桑〕

G K F P (審・鈴木 藤)

彦根商 13 (8-5) 12 群馬女短 (滋賀) 5-7 (群馬)

〔戦評〕立ち上がり、両チームと

もシュートミスが目立っていたが、6分過ぎから互いにセットからのポストシュートが決まり、彦根商が3点リードで前半終了。後半7分彦根・森が2回退場となり、10分に9-9の同点となった。その後シーソーゲームとなり、24分46秒PTで彦根が逃げ切った。

得0210001500000
南村美明宅瀬岡中上沢崎上窪
治上上
〔中村村三広正竹河小山村田〕

G K F P (審・中島 田川)

老鹿永藤田沢藤杉井崎谷川田
〔養大徳安増古佐大藤松水小山〕

養老女商 12 (9-4) 9 今治南 (岐阜) 3-4 (愛媛)

〔戦評〕前半は養老女の走力とセットプレーが勝り9-5で折り返した。後半に入ってから、今治南が速攻、ポストプレーなどで追い上げを図ったが、確実な決め手や欠き、点差を縮めることができなかった。

得0082100100030
女京村野野野川見嶺林須
州橋野野野鶴
〔石木中石戸安山勝長小木〕

G K F P (審・鈴木 藤)

〔藤藤と田村弘谷寺井友村初〕
〔大武伊高千中高板小細小田高橋〕

大曲農 16 (13-8) 15 九州女子 (秋田) 3-7 (福岡)

〔戦評〕スピードいな攻防で立ち上がりより着実に両チームとも点を取りあつた。10分を過ぎたあたりから、大曲農の粘り強いディフェンスとGKの好守から速攻がさえりリードを奪った。後半、大曲農の攻めが単調になり、九州女が必死の追い上げをみせ、しっかりとペースをつかみ、終了5分前に同点に追いついたが、その後、決め手を欠き2分前に速攻による決勝点を奪われてしまった。

得005700000200
南泉田部員佐井川髪村崎
〔今加磯須伊永長小木川〕

G K F P (審・小越 織)

〔塚辺井田崎橋内井伯井山田〕
〔石渡荒塩柏高寺和佐白松石久〕

栃木女 23 (15-7) 14 新潟江南 (栃木) 8-1 (新潟)

〔戦評〕前半10分まで栃木女が1点をリードしていた。相手のパスミスから逆速攻のシュートで2点差が開き、栃木女のペースとなり前半8点差で終了。後半に入るとお互いの持ち味を出したゲーム展開となったが、新潟江南は前半の得点差を縮めることができず、23-14でゲームを終了した。

得002000110001000
女見間口本実野江原中川宅田
〔山鷲藤川松村王入藤田浦三飯〕

G K F P (審・中島 田川)

〔藤原山川井崎山坂島輪田中〕
〔佐竹森長桜岡丸松小三石田〕

函大付女 14 (8-3) 5 山陽女 (北海道) 6-2 (広島)

〔戦評〕両チームとも良く鍛えられた好チームの印象をもったが、チャンスを実に得点に結びつけた函館女が前半8-3とリードした。後半に入ると山陽の反撃が期待されたが、セットプレーが中央攻撃だけの単調なものになり、逆に函館に得点を許し完敗した。7得点をあげた函館・森山の冷静なプレーが光った。

得0011144000000
南村武井原塚倉川岡口村野
〔光中清藤森出高小吉西山西矢〕

G K F P (審・高橋 村)

〔藤下平島島戸下井石野納津〕
〔加瀧山青川柴柿新岩海加萱〕

城北 18 (10-6) 11 玉野光南 (静岡) 10-6 (岡山)

〔戦評〕前半、玉野光南、城北ともよく守り、攻めが苦しい状況で

ロングシュートを打つ展開となった。そうした中、守りから切りかえ速く攻めた城北が、川島、柿下のシュートで引き離し、3点差までリードを広げた。後半に入り、城北が加点するが、光南もフェイントや平行パスからのずらして食いがつた。中盤も城北の速攻、光南のポストプレーが決まり得点を重ねたが、ディフェンスの足が

得0000011122210
久山中原上沢辺井藤坂原村
〔奥田千井藤田酒佐船千志〕

G K F P (審・石川 藤)

〔脇路間藤谷部田由村藤橋原〕
〔古門伊門齊洪阿栗伊田佐高皆〕

古川商 18 (11-2) 8 佐久 (宮城) 7-6 (長野)

〔戦評〕前半立ち上がり、両チームともパスミス、シュートミスが

得00107201010100
短山葉川山田津地田池治口上
〔群千小高永神発坂小美堀井〕

G K F P (審・上久保 井)

〔崎辺場田松村山尾木江中〕
〔山渡馬向小奥丸宮藤富田〕

多く7分間も無得点の状態が続いた。最初の得点は古川商・伊藤のサイドシュート、このシュートにより古川商は固さがとれシュートが入りだした。一方、佐久は散発的にシュートを入れて前半を終了。後半に入ってもシュートミスが目立ったが、前半の貯金で古川商が勝利をものにした。

江東商 27 (1514 | 8) 12 那賀 (和歌山)

〔戦評〕前半より、江東商が速攻にセットに多彩な攻撃をくり広げ終始リード。那賀も田宮を中心に長谷川のロングなどで反撃するが、攻守に勝る江東商29 | 12で勝利をものにする。

得004500100100101
〔閉崎宮川木東前田 路野岡
那賀 谷 嵐 小飯金
〔古山田長柏中五岡 小飯金

G K F P (審・伊藤中)

〔高松商〕 18 (108 | 3) 9 青森中央 (香川)

〔戦評〕バスマスより青森が先取点、高松商・熊野のミドルシュートで同点と、両チームとも上々のすべり出し。しかし、5分、9分と青森はPTをおとし、高松商は5分、11分、16分とPTを確実に決め、ペースをつかみ試合を一方

的にした。

得00512000000000
〔田田川寿井内原智村中藤
森 田田川馬 笠馬
〔前成花清相福鹿小相木嶋佐

G K F P (審・佐藤)

〔山梨〕 18 (126 | 5) 7 城 (徳島)

〔戦評〕前半は、山梨、城北ともセットプレー中心の攻撃であったが、バスマス、シュートミスが目立ち、6 | 5の低い点数で前半を終了。後半、山梨の守りを城北が攻めきれないのに対し、山梨はセットプレーのポスト、サイドシュートを確実に決めて勝利をものにした。

得00101410000000
〔北口村 本淵岡田東院部田田
城中 西 宮溝中谷坂祁阿武野

G K F P (審・大河原)

〔小松商〕 21 (129 | 8) 13 具志川 (石川)

〔戦評〕前半、具志川・高嶺のストップシュートで先制するが、小

松商はすぐフォーメーションで対抗する。その後、両チームのGKの好守で一進一退をくり返す。15分過ぎ小松商・坂井の連続3本のサイドシュートで9 | 5とリードし前半を折り返す。後半、具志川が連続得点をあげ2点差まで追いつけるが、15分過ぎから小松商の速攻、西川のロングが決まり21 | 13で小松商が勝利を収めた。

得0020203001005
〔川口田里川城吉根田屋田地嶺
志野 屋古
〔具門横吉栄兼又比与照徳上高

G K F P (審・伊藤中)

〔明倫〕 17 (710 | 2) 8 生 (神奈川)

〔戦評〕スピードとパワープレーで勝る明倫の圧勝である。前半、GKが良く守っていただけに、生駒の連続ミスが残念であった。

得00222211000000
〔駒藤野田松田内平木下村田杉
生 伊岩米植新堀中松坂木池若

G K F P (審・藤原)

〔盛岡第二〕 26 (1313 | 2) 12 佐賀女 (岩手)

〔戦評〕佐賀・糸山のロングシュート、盛岡二・村山のカットインでスタート。その後、両チームの点の取りあいになったが、盛岡二が3点リードで前半を終了。後半に入っても、盛岡二の走力が衰えず速攻で着々と加点。盛岡二のGK富田のナイスキーピングと速攻が目立った試合であった。

得00444620010000
〔倫田地山井郷原橋川都柴井代
岡野村小本桑高小字手新田

〔盛岡第二〕 26 (1313 | 2) 12 佐賀女 (岩手)

〔戦評〕優勝候補同士の試合らしく、前半は互角の展開となる。最初に得点したのは昭和・中村だが、宣真も木口にマンツーマンかけられながらも得点を重ねる。後半も一進一退のゲームとなるが、16 | 13で宣真がせり勝って勝利を収めた。昭和の7本のノーマークシュートミスが最後まで影響した。

得0013350084230
〔盛富佐丹高藤吉小工北千及佐
岡 藤羽橋沢田野藤村葉川藤

G K F P (審・尾形)

〔2回戦〕 16 (8 | 5) 13 昭和学院 (大阪)

〔戦評〕優勝候補同士の試合らしく、前半は互角の展開となる。最初に得点したのは昭和・中村だが、宣真も木口にマンツーマンかけられながらも得点を重ねる。後半も一進一退のゲームとなるが、16 | 13で宣真がせり勝って勝利を収めた。昭和の7本のノーマークシュートミスが最後まで影響した。

新しい時代を作ってゆくのは、新しいひらめき。そして、ひらめきを実現してくれる素材が求められます。常に新しい技術で新しい夢をかなえる素材をお届けしてきた日新製鋼。これからも時代に応える新しい素材をみつめてゆきます。



明日の素材をみつめる
日新製鋼
東京都千代田区丸の内3-4-1
(新国際ビル) ☎03-216-5511 〒100

〔昭和〕 藤本田村 上野井澤林部
佐嶋福中 田大細梅若阿

G K F P (審・北井)

〔真〕 田藤次口川田 里野本館村
〔宣〕 上進稲木荒水 中小橋大野

G K F P (審・上久保)

〔華〕 前年から両チームともミスが目立ち得点がなかった。しかし、華陵は、ベナルティーからペイスをつかみ得点を重ねた。その後、本庄もややペイスをつかみかけ、ポスト、ロングシュートが決まり10-9と1点差まで追い上げた。後半に入り、華陵にスピードがでて速攻が決まり、それに比べ本庄は相変わらずミスが多く、結果は18-14で華陵が勝利を飾った。

G K F P (審・小境)

〔本〕 嶺田崎木中生口元瀬矢藤木
〔庄〕 長坂川黒田大出春広染佐赤

G K F P (審・藤原)

〔華〕 濱林良村田木国藤狭坂木
〔陵〕 河小世田野面重近若日鈴

G K F P (審・渡部)

〔小〕 杉22 (1210-117) 14 境
〔戦評〕 (戦評) 立ち上がり、小

杉はポストプレー主体の攻撃を再三仕掛けるものの、マークのきつい境のディフェンスを突破できず、パスミスなどから速攻に結びつけられ、7分までPT2本を含む3点を連取される。小杉・大郷がサイドから連取し3-2、その後、境は度々のノーマークシュートチャンスをとし攻撃リズムも悪くなる。小杉はパスカットなどから速攻に転じ16分台で逆転に成功10-7で折り返した。後半、境の立

〔山〕 川原浦司合嶋川部藤藤井村
〔北〕 小折三庄落高星阿佐育石戸

G K F P (審・鈴木)

〔商〕 崎辺場田松 村山尾木中川
〔山〕 山渡馬向小 奥丸宮藤田吉

G K F P (審・鈴木)

〔水〕 海道二 26 (1313-15) 10 養老女商
〔茨〕 水海道二が実力通りに力を出し、養老女商の攻撃を軽くかわし一方的に13-5とリードした。後半に入っても、水海道二は攻撃の手を休めず、芦ヶ谷、高橋のシュートを中心に加点した。養老女商はディフェンスの弱さが出た。佐藤のシュートで反撃したが及ばず26-10で敗退した。

G K F P (審・清田)

〔小〕 倉瀬条脇谷林田 郷腰前橋
〔島〕 高広下宮梶片石 大川大市

G K F P (審・渡部)

〔大〕 大曲 農32 (1616-17) 13 東陵
〔戦評〕 立ち上がり、大曲農・千田のカットインが決まり先取点をあげるや、一方の東陵は大江のミ

G K F P (審・渡部)

〔彦〕 彦根商17 (8-14) 11 北村山
〔戦評〕 前半立ち上がり、彦根商はサイドとポストでベナルティースローをもらい、森が確実に決めて先行する。一方の北村山もサイド、速攻で得点するが、守りの乱れから相手に5本のベナルティースローを与え9-7で前半を終了。後半、足の止まった北村山に対し、半速攻で得点を加え17-11で終了した。

ドルからのシュートで1-1となる。大曲農の高いディフェンスの壁とプレスディフェンスで東陵は攻めにあせりが見え、パスミスやオーバーステップから速攻に結びつけられ、中盤以降大曲農の一方的な展開となり前半16-6で終了する。後半も大曲農GK武藤の好守から中村が速攻で決めりリード、攻撃リズムの崩れた東陵に対して大曲農は走りまくり、32-13の大差で勝利をものにした。



〔東〕 田屋 合井原江西地田瀬湖
〔浜〕 落桜藤大葛高上黄友

G K F P (審・清田)

〔藤〕 藤藤三田村弘谷寺井友村初
〔曲〕 大武伊高千中高板小細小田高橋

G K F P (審・清田)

〔栃〕 栃木女16 (1-10) 14 聖和女
〔戦評〕 前半立ち上がり、両チームともに動きに固さが見られたが、聖和女の攻撃の甘さについて、栃木女が速攻で得点を重ね8-5で前半を折り返す。後半になると聖和にリズムが出はじめ、半速攻からのポスト、サイド攻撃で追い上げ13-13で延長へ。延長になると栃木女・高橋の活躍で16-14で勝利。

G K F P (審・清田)

〔大〕 大曲 農32 (1616-17) 13 東陵
〔戦評〕 立ち上がり、大曲農・千田のカットインが決まり先取点をあげるや、一方の東陵は大江のミ

G K F P (審・清田)

〔彦〕 彦根商17 (8-14) 11 北村山
〔戦評〕 前半立ち上がり、彦根商はサイドとポストでベナルティースローをもらい、森が確実に決めて先行する。一方の北村山もサイド、速攻で得点するが、守りの乱れから相手に5本のベナルティースローを与え9-7で前半を終了。後半、足の止まった北村山に対し、半速攻で得点を加え17-11で終了した。

スポーツマンのベストコンディションをお約束する、シャンピアホテル。

Casual City Hotel

■料金(税込)
シングルA.....7,000円
シングルB.....7,600円
ダブル・ツイン.....13,400円
トリプル.....17,000円
ファミリー.....20,600円
和室.....17,000円

名古屋シャンピアホテル
〒460 名古屋市中区錦2-20-5 代表 ☎052(203)5858
●交通 地下鉄東山線伏見駅より東へ徒歩5分
地下鉄東山線栄駅より西へ徒歩8分 タクシーは名古屋駅より8分

SHANPIA
シャンピアホテル

■料金(税込)
シングルA.....6,690円
シングルB.....6,840円
シングルC.....7,050円
ダブル.....9,570円
デラックスダブル12,870円
ツイン.....11,940円

大阪シャンピアホテル
〒530 大阪市北区南扇町6-23 代表 ☎06(312)5151
●交通 新幹線新大阪駅からタクシーで10分
大阪空港からタクシーで20分(阪神高速) 大阪駅から扇町まで徒歩12分

●設備のご案内 ●ミーティングルーム ●全自動洗濯機・乾燥機設置 ●VHSビデオ設置
●赤坂シャンピアホテル ●青山シャンピアホテル ●防府シャンピアホテル ●姉妹ホテル KOLON HOTEL 韓国・慶州(キョンジュ市) 東京事務所(03)586-7571

得001273000010
和佐川地井瀬清尾鹿下元範原
〔稲結宮石永山松田松野山篠〕

G K F P [審・北井]

〔女〕洋弘井田崎橋内井伯井井田
〔木〕渡邊荒塩柏高寺和佐白松石
得0001250000512

聖和学園 18 [12-1] 7函大付女
〔宮城〕

〔戦評〕前半は、聖和学園がシ
ド校の実力を見せつけた。函大付
女は全くリズムをつかめず12-1
と大きくリードを許した。後半は、
函大付女もリズムをつかみ岡崎、
森山のシュートで6-6と引き分
けた。しかし、前半のリードが大
き過ぎ追いつくまでには至らな
かった。聖和の後半のもたつきはあ
ったが、聖和の圧勝に終わった。

G K F P [審・中島]

〔和〕司内嶋黒嶋口垣戸藤倉田
〔聖〕庄今小目三山石宍佐藤八
得0016422000021

熊本女商 20 [1010-5] 11静岡城北
〔戦評〕前半の立ち上がり、両チ
ームとも動きに固さが見られたが、

18

16分過ぎから熊本女・鶴田の連続
得点などもあり、10-5で折り返
した。後半は、両チームとも速い
パス回しからの攻撃で点数の取り
合いとなった。10分過ぎより実力
に勝る熊本女が速攻、パスカット
などで点数を重ね、20-11と勝利
を収めた。

得0001521100101
〔北〕藤下平島島戸下井石野納津
〔城〕加瀬小青川柴柿新岩海加萱

G K F P [審・照井]

〔女〕本崎洲下中田坂田中村嶺
〔熊〕岩森高森田鶴田山田松長
得0022761002000

浦和美 23 [1112-6] 10古川商
〔埼玉〕

〔戦評〕前半、浦和美の多彩な攻
撃に対して、古川商が続けて2本
PTを落として同点に追いつけず、
浦和美のリズムに乗った攻撃で終
了。後半になっても、古川商の攻
撃は単調なリズムで終始して、浦
美が0-2で敗れた。

得000201330010
〔古〕門伊門齊洪阿栗伊田佐高菅
〔門〕藤

G K F P [審・佐藤]

〔和〕崎山田村椋藤子角木石子花
〔浦〕山帰浅岩小伊浅三鈴大金竹
得0045732200000

23

和実のディフェンス力が目につく
試合内容で終了した。

江東商 12 [5-4] 10福井商
〔福井〕

〔戦評〕両チームとも攻めに決め
手がなく、シュートチャンスがな
かなか得られなかった。江東商は
相手ミスから速攻で、福井商は前
半終了間際小林のシュートで1点
差まで追い上げ、5-4江東商リ
ードで前半終了。後半、一時は福
井商が逆転したが、再三のシュー
トミスで点差を広げることができ
なかった。逆に江東商はチャン
スを確実なものにして、中盤以降試
合をリードし、そのまま逃げ切っ
た。

得007000010200
〔商〕美上中 口白さ合崎本藤
〔福〕井林森 畑 出倉小川山宮齊
〔小〕村田

G K F P [審・石川]

〔和〕弥山井尾原田澤 〔内〕本落
〔東〕田古水永石和久 〔関〕田
〔江〕山古水永石和久 〔山〕大根水
得000226100200001

佐賀関 21 [1110-7] 18高松商
〔大分〕

〔戦評〕序盤、山田のミドル、ロ
ングでリードした高松商だったが、
次第に足が止まり、逆にスピード
ある攻撃から吉永のサイド、ボス
トシュートで同点とした佐賀関が
リズムをつかみ、実川の4連続ゴ
ールなど3点リードで折り返した。

後半は一進一退の展開ながらロン
グシュートを打てる佐賀関がジリ
ジリと差を広げ、谷本のポストシ
ュート、PTなどで追い上げを図
る高松商を振り切り勝利を収めた。

得0047020030002
〔高〕武木熊谷五松唐磯山青森山
〔松〕田村野本坪本渡崎田梅岡下

G K F P [審・横山]

〔関〕田本永浅川松野本野谷田野
〔賀〕吉大吉湯実富上松上関竹姫
得0070541400000

郡山女 16 [5-2] 6山梨
〔福島〕

〔戦評〕郡山女、山梨ともに立ち
上がり、固さが見られミスの多い
展開となりロースコアでゲームが
進んだ。郡山女は山梨のミスから
速攻で加点し前半を5-2とリー
ドした。山梨はGKの積極的な守
りが目についたが、セットオフエ
ンスでのボールのつながりが悪く
点に結びつかない。後半、両チ
ームは互角の展開となった。

得0010000030101
〔山〕森山野田宮澤藤原口塚土月
〔三〕平三姫村雨深佐宮田平松望

G K F P [審・佐藤]

〔女〕藤田部林原藤野田藤葉田藤
〔山〕安岡大佐今横斉千高伊
得001112003111151

16

ムとも動きがよくなり点が伸びた
が、郡山女は今野のミドルや速攻
などで着実に差を広げ勝利を収め
た。

小松商 15 [2-1] 15夙川学院
〔兵庫〕

〔戦評〕開始早々から両チームと
も気迫のこもった好ゲームを展開
した。夙川が大井のシュートでリ
ードを奪い6-3で前半終了。小
松商はPT3本をはずしたのが惜
しまれる。後半開始小松商が速攻
3本で追いつき一進一退のゲー
ムを展開した。中盤過ぎから小松商
がリードを奪い、有利な試合運び
をした。しかし、残り1分で夙川
が再び追いつき延長戦に入る。延
長戦では夙川の痛いミスに突っ込
み、小松商が2点リードを奪いそ
のまま逃げ切った。

得000613103000
〔夙〕塚井原井淵田口尾 山木
〔平〕中藤大田財田 中 小柏

G K F P [審・守屋]

〔松〕野 口川沢岸出居井崎崎
〔小〕宇 山西野山上中坂早山
得0014120100330

明倫 18 [711-5] 9松江市女
〔戦評〕前半、スピードに勝る明
倫は速攻に小荒井、宇都のミドル

15

シュートをおりませ着実に得点を重ねた。後半に入り、控えのメンバーと交替させたことでリズムが乱れた明倫に対して、松江も速攻などで追いつがるが、最後は明倫のキャプテン本郷を中心とする固い守りを崩せず涙をのんだ。

得点
0 0 2 4 0 1 1 1 0 0 0 0
内田津谷屋部本原岡谷野本

GK F P (審・幸塚 矢田)

得点
0 0 5 3 6 0 0 0 4 0 0 0
明岡野村小本桑高小宇手高目

名短付 14 (5-15) 8 盛岡第二 (愛知)

〔戦評〕前半、開始直後盛岡二・藤沢のポストプレーで先制、以後しばらく盛岡二ペース、8分に名短付が山川の割り込みで同点に追いついたが、両チーム気迫のこもったディフェンスでロースコアの展開となった。20分で名短付5-

得点
0 0 1 0 2 0 0 4 1 0 0 0
田藤羽橋沢田野藤村葉川藤

GK F P (審・田村 藤)

得点
0 0 6 0 1 0 0 0 0 0 0 5 2
平洞山飯武加鈴川新梶山安

14

2と3点リードした。盛岡二はPTと速攻で前半5-5で終了。後半2分までに名短付2点連取して固さが取れ、以後着実に加点し名短付ペース、盛岡二もGK富田の好守で食い下がったが14-8で終了。盛岡二の健闘が光った。

3回戦

宣真 15 (23-18) 12 華陵

〔戦評〕華陵は開始直後サイドシュートで先制、以後8分までにPT、サイドで3-0とリードした。宣真は今一つ動きが固く9分に割り込んで1点を返したものの、2点目をあげる16分までのノゴールが痛い。チャンスにミスやミドルシュートがポストに当たる不運も続き、華陵のディフェンスをなかなか崩せない。

後半、宣真は木口のみドルを中心に気迫のこもった攻撃で追いかけて、守勢にまわった華陵に16分とうとう追いつき逆転勝ちをした。

得点
0 0 3 2 2 1 2 2 0 0 0 0
濱林良村田木国藤狭谷坂

GK F P (審・藤原 渡部)

得点
0 0 2 2 7 0 0 2 1 0 0 0 3 0
田藤次口川田里野本館村

15

彦根商 21 (129-187) 15 小杉

〔戦評〕前半5分まで小杉は、彦根商のディフェンスに対して攻めきれず単純な攻撃となる。そのすきをつけて彦根商は、馬場のパスカットから速攻に展3点連取しリードする。小杉は中盤以降に、大前のミドルシュートや島のカットインからのシュートが決まり出し近差で折り返した。後半、彦根商は小杉のミスをすかさず速攻に結びつけ、またPTを得ては森が確実に決め21-15で終了した。

得点
0 0 1 0 0 0 1 4 3 0 6 0
倉瀬条脇谷林田郷腰前橋

GK F P (審・大河原 池田)

得点
0 0 4 3 3 10 1 0 0 0 0 0 0
彦山渡馬向小奥丸宮藤富田

GK F P (審・大河原 池田)

〔戦評〕大曲農、水海道二、攻撃の似たチーム同士の対戦となったが、大曲農がミドル、割り込みなどにより4分までに3-1とリードし、ゲームの主導権を握るかに見えた。その後水海道二も高橋を中心にじわじわと追い上げ、21分ついに同点、23分に高橋のミドルで逆転に成功した。しかし、大曲農もPTを成功させ再び7-7同

大曲農 13 (71-7) 11 水海道二

〔戦評〕大曲農、水海道二、攻撃の似たチーム同士の対戦となったが、大曲農がミドル、割り込みなどにより4分までに3-1とリードし、ゲームの主導権を握るかに見えた。その後水海道二も高橋を中心にじわじわと追い上げ、21分ついに同点、23分に高橋のミドルで逆転に成功した。しかし、大曲農もPTを成功させ再び7-7同

GK F P (審・田村 藤)

得点
0 0 0 0 4 2 2 1 1 0 0 0 3 3
司内嶋黒嶋口垣戸藤倉田樫

15

点で前半終りとなった。後半も水海道二は、ポストへのパスを読まれて苦しい展開、数少ないシュートチャンスもミスが目立ち生かせなかった。大曲農が効果的に速攻を決め逃げ切った。

得点
0 0 1 0 7 1 1 0 0 1 0 0 0
裕部谷橋谷智高口本村

GK F P (審・中島 田川)

得点
0 0 3 2 0 6 2 0 0 0 0 0 0
大武伊高千中高板小細小高武

聖和学園 15 (81-36) 9 栃木女

〔戦評〕前半立ち上がり、栃木女が先取点を入れるが、聖和の堅い守りにより得点できない状態が10分間、その間聖和はポスト、サイド、ロングシュートで得点を重ねる。ところが、聖和も後半残り10分間ノー得点、逆に栃木女が速攻などで追い上げ7-6で折り返す。

得点
0 0 0 0 2 2 4 0 0 0 0 0 1
女洋弘井田崎橋内井伯井山田

GK F P (審・田村 藤)

得点
0 0 0 0 4 2 2 1 1 0 0 0 3 3
庄今小目三山石宍佐沼藤八

15

WANTED
New CELICA

後半、聖和がややリズムを取り戻し得点を重ねたのに対し、栃木女は3点しか入れることができず、15-9で聖和が勝利を収めた。

熊本女商 16 (51|56) **11 浦和実**

〔戦評〕前半試合開始早々、熊本女商は鶴田のサイド、田中のPTで2点先取し好スタートを切った。浦和実は5分後伊藤のサイド、ミドルで同点に追いついた。しかし、熊本女・田中のミドル、ロングシユートがたて続けに決まり、前半は11-6で熊本女がリードした。後半に入ると、両チームのミスが多くなり得点が入らない試合展開になり5-5で終了した。前半のリードを守り切った熊本女が16-11で勝利した。

得0011340200000
実 崎山田村藤藤子角木石子花
浦和 山崎浅岩小伊浅三鈴大金竹

G K F P (審・田村) (橋)

〔本〕本崎洲下里田坂田恵村嶺
〔中〕中
〔東〕東
得00113821010000
女 熊岩森高森田鶴田山田松長

江東商 22 (1012|77) **14 佐賀関**

〔戦評〕前半、江東商は相手のキツチミス、インナーセプトなどから次々と速攻を決めた。佐賀関は連続2本のペナルティー失敗などでリズムをつかめず。

後半立ち上がり、江東商は相手の単調なシユートから逆速攻で6連続得点をあげ、粘る佐賀関を突き放した。

得002205412200000
関 田本永浅川松野本野谷田野

G K F P (審・田中) (伊藤)

〔東〕東
〔南〕南
〔久〕久
〔内〕内
〔本〕本
〔落〕落
得00035614221000
江 山古水永石和久 山大根水

小松商 21 (1110|39) **12 郡山女**

〔戦評〕前半立ち上がりは、両チームともディフェンスが悪く点の取り合いとなる。結果は小松商が10-9の1点リードで終了した。後半に入り、小松商が10分経過までに5連続得点し、試合のリズムをつかんだ。郡山女は佐藤のサイド、ミドル、カットインで得点したが及ばず、郡山女が21-12で勝利を手にした。

得00011432010000
女 藤田部林原藤野田藤葉田藤

G K F P (審・石川) (藤)

〔商〕商
〔野〕野
〔松〕松
〔小〕小
〔宇〕宇
〔西〕西
得0008424200001
小 宇伴西 山口沢出井田崎本崎

名短付 16 (610|3) **10 明倫**

〔戦評〕立ち上がり、明倫のGK岡田の好守に阻まれていた名短付が、中盤からスピードあるプレーで明倫ディフェンスを切り崩し着々と加点した。後半開始まもなく明倫は、速攻で2点連取しリズムに乗ったかみえたが、退場者を出してしまい本来のチームプレーができなかった。

得002242100010000
倫 田地山井郷原橋川都柴橋代

G K F P (審・太田) (清水)

〔明〕明
〔野〕野
〔村〕村
〔小〕小
〔本〕本
〔桑〕桑
〔高〕高
〔小〕小
〔宇〕宇
〔手〕手
〔高〕高
〔田〕田
得00061311000220
短 平洞山飯武加川新梶山安中

準々決勝

宣真 17 (107|15) **6 彦根商**

〔戦評〕前半立ち上がり、宣真0-6、彦根1-5の固い守りをし、両チームとも得点を入れることができないでいたが、5分過ぎに彦根・森が速攻で得点を入れてから、宣真ロング、ポスト中心で彦根カットイン、速攻で得点が動き出し7-5と宣真リードで前半終了。後半になると彦根の足の止まった攻撃に対し、宣真・木口、

稲次のロングシユートが決まり出し17-6で宣真が勝利。

得0020120100000
商 崎辺場田松 村山尾本江中

G K F P (審・太田) (清水)

〔宣〕宣
〔真〕真
〔上〕上
〔進〕進
〔稲〕稲
〔水〕水
〔荒〕荒
〔水〕水
〔関〕関
〔中〕中
〔小〕小
〔橋〕橋
〔大〕大
〔野〕野
得00563321000000
宣 上進稲木荒水 関 中小橋大野

聖和学園 19 (109|57) **12 大曲農**

〔戦評〕前半立ち上がり、堅いディフェンスに攻撃のリズムをつかめない聖和に対し、大曲農はサイド攻撃、ミスからの逆速攻で3-0とリード、10分過ぎにやっと得点できた聖和は、石垣のロングシユート、フリースローからのサインプレーで得点を重ね、八重樫のペナルティーで同点。大曲農もサイド攻撃、千田のロングシユートが決まるが、リズムを取り戻した聖和が前半9-7のリードで終了。

得0022243000010
農 香藤さ田村弘谷寺井友初奈

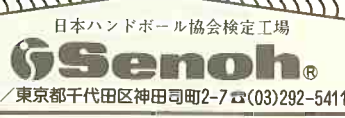
G K F P (審・田中) (川島)

〔聖〕聖
〔和〕和
〔今〕今
〔小〕小
〔目〕目
〔三〕三
〔山〕山
〔石〕石
〔六〕六
〔佐〕佐
〔沼〕沼
〔藤〕藤
〔八〕八
〔重〕重
得000041344000043
聖 庄今小目三山石六佐沼藤八

**一瞬のきらめきと
積極果敢な
チャレンジャー**

セノーも誇り高きチャレンジャー。より良質の素材を求め、より精巧な製品を生み出す努力と情熱は、世界中のプレイヤーの額に光る一粒の汗と同じです。

誰もいないグラウンド、音のない体育館。そこにスポーツという魔法がかかると、一瞬のうちに興奮のつぼと化してしまう。





聖和感激の初優勝

後半、荒い大曲農のディフェンスをペナルティ、あるいは退場者を出し、それを聖和が確実に得点に結びつけリードを広げる。大曲農も速攻で得点をあげるが、たび重なる退場者、23分には千田が失格となり荒いディフェンスが目立った。19―12で聖和が準決勝進出を決めた。

熊本女商 16 (7-4) 8 江東商

〔戦評〕江東は水井にボールを集め前半3分2―0と好調なスタートを切る。熊本はポストを多用し

得0002200301000
南弥山井尾原田澤 かん本落
東小古水永石和大 久 関田
江小古水永石和大 山大根水

G K F P (審・池田) 大河原
〔戦評〕熊本は水井にボールを集め前半3分2―0と好調なスタートを切る。熊本はポストを多用し

16

5分間に3連続PTを得たが、江東GK山田に好守され苦しい展開となるが、13分日坂の速攻から田中のミドルとリズムをつかみ3点差で後半へ。後半開始より、熊本は速攻、セットプレーと確実に得点を重ね一方的ゲームとなった。江東はGKを中心によく守っていただけに、後半の単調な攻めが惜まれた。

小松商 13 (4-5) 11 名短付

〔戦評〕試合のスタートは名短付がペースをつかみ山川のおれ込み、ミドルシュートで2点をあげリードした。その後、小松商も早崎のミドル、西川のロングで追いついたが、名短付の加藤のポスト、飯田のポストでリードを奪い23分に山田のPTリバウンドの得点で6―4とリードした。後半に入ると、前半とは違って変り小松商がペースをつかみ、西川のミドルをはじめたて続けに得点し名短付を

圧倒した。

得00421101020
付山口田田藤藤木口地川田
〔平洞山飯武加鈴川新山安〕
G K F P (審・高橋) 田村
〔戦評〕前半立ち上がり、宣真は聖和のミスより速攻で先取、木口がマンツーマンで荒川のブロックより稲次がロングシュートを決めリード、聖和もサイド攻撃、石垣のペナルティシュート、ステップシュートを的確に決め、小田嶋のロングシュートで同点に追いつく。21分には荒いディフェンスで聖和は退場者を出す。庄司の好守で宣真はリードを広げられず8―6で終了。後半に入り、山口のロングシュートでリズムをつかんだ聖和は逆にリード。しかし、宣真の木口もフリースローからロングシュートを決めシーソーゲームとなる。立ち上がりから宣真の木口にマンツーマンディフェンスに

準決勝

聖和学園 15 (6-8) 14 宣真

〔戦評〕前半立ち上がり、宣真は聖和のミスより速攻で先取、木口がマンツーマンで荒川のブロックより稲次がロングシュートを決めリード、聖和もサイド攻撃、石垣のペナルティシュート、ステップシュートを的確に決め、小田嶋のロングシュートで同点に追いつく。21分には荒いディフェンスで聖和は退場者を出す。庄司の好守で宣真はリードを広げられず8―6で終了。後半に入り、山口のロングシュートでリズムをつかんだ聖和は逆にリード。しかし、宣真の木口もフリースローからロングシュートを決めシーソーゲームとなる。立ち上がりから宣真の木口にマンツーマンディフェンスに

14で逆転勝利をつかんだ。

得0002410230200
〔宣〕田藤次川田 里野本館村
〔真〕上進稲木荒水 関 中橋大野

24

G K F P (審・高橋) 田村

〔戦評〕女子準決勝2試合目は、熊本女と小松商の対戦となった。立ち上がり3分までに小松商は野沢のサイド、中居のPTでリードしたが、熊本女も田中のPTで反撃した。その後、両チームともディフェンスの甘さが目立ち点の取り合いになった。しかし、20分過ぎ小松商が3得点し9―7で終了した。後半に入り、熊本女はリズムをつかみ4連続得点し逆転した

23

〔戦評〕熊本女は田中を中心に速いローリングで相手をゆさぶり、サイドシュートやペナルティースローを誘い得点を重ねる。一方、聖和は石垣のロングを軸にセットからのポストプレーで得点するが、2本のペナルティースローミスが響き熊本女が1点リードで前半を折り返す。後半に入り、聖和はポストプレーで着実に得点を重ね、守っては目黒の速い出足のディフェンスとGKの好守でロングを封じ勝利を収めた。

13

〔戦評〕熊本女は田中を中心に速いローリングで相手をゆさぶり、サイドシュートやペナルティースローを誘い得点を重ねる。一方、聖和は石垣のロングを軸にセットからのポストプレーで得点するが、2本のペナルティースローミスが響き熊本女が1点リードで前半を折り返す。後半に入り、聖和はポストプレーで着実に得点を重ね、守っては目黒の速い出足のディフェンスとGKの好守でロングを封じ勝利を収めた。

得0001212400050
〔聖〕庄今小目三山石安佐沼藤八
〔和〕司内嶋黒嶋口垣野藤倉田樫

15

G K F P (審・高橋) 田村

〔戦評〕熊本女は田中を中心に速いローリングで相手をゆさぶり、サイドシュートやペナルティースローを誘い得点を重ねる。一方、聖和は石垣のロングを軸にセットからのポストプレーで得点するが、2本のペナルティースローミスが響き熊本女が1点リードで前半を折り返す。後半に入り、聖和はポストプレーで着実に得点を重ね、守っては目黒の速い出足のディフェンスとGKの好守でロングを封じ勝利を収めた。

得0003061300000
〔熊〕岩森高森田鶴日山田松長
〔女〕本崎洲下中田坂田中村嶺
〔本〕本崎洲下中田坂田中村嶺

17

G K F P (審・岡本) 清水

〔戦評〕熊本女は田中を中心に速いローリングで相手をゆさぶり、サイドシュートやペナルティースローを誘い得点を重ねる。一方、聖和は石垣のロングを軸にセットからのポストプレーで得点するが、2本のペナルティースローミスが響き熊本女が1点リードで前半を折り返す。後半に入り、聖和はポストプレーで着実に得点を重ね、守っては目黒の速い出足のディフェンスとGKの好守でロングを封じ勝利を収めた。

決勝

聖和学園 17 (11-6) 13 熊本女商

〔戦評〕熊本女は田中を中心に速いローリングで相手をゆさぶり、サイドシュートやペナルティースローを誘い得点を重ねる。一方、聖和は石垣のロングを軸にセットからのポストプレーで得点するが、2本のペナルティースローミスが響き熊本女が1点リードで前半を折り返す。後半に入り、聖和はポストプレーで着実に得点を重ね、守っては目黒の速い出足のディフェンスとGKの好守でロングを封じ勝利を収めた。

第14回全国教員(指導者)養成大学ハンドボール研修会報告

将来教員を目指す大学生を対象に行なわれていた本研修会が、3年ぶりに日本協会主催、全日本学生連盟の主管で再会された。ハンドボール競技はスポーツの価値や体育的価値が高いにも関わらず、普及が遅れているのが現状である。それは指導者の数が絶対的に不足しているためであり、本研修会も各方面からの要望が強かったため3年ぶりに再会されることとなった。本年は7月27日～7月31日まで筑波大学で開催された。

1. 役員、講師、補助員

中沢重夫、平岡秀雄、大西武三、村松誠、水上一、土井秀和、江成元伸、佐藤靖、笹倉清則、中島昭



博、宮本章次、田村修治、杉森弘幸、小山浩、三輪一義、筑波大学男女ハンドボール部員、東海大学ハンドボール部員

2. 参加チーム

△男子▽新潟大学10名、上智大学12名、秋田大学3名、信州大学9名、計34名
△女子▽茨城大学7名、文教大学8名、新潟大学9名、信州大学7名、岩手大学6名、鹿児島大学1名、計38名 男女合計72名

3. 研修会費

最終日には講習のまとめとして、ミニゲームのリーグ戦が行なわれ成績の優秀なチームには研修会費としてトロフィーが贈られた。結果は、男子1位新潟大学、2位秋田大学+混成チーム、3位信州大学、4位上智大学、女子1位茨城大学、2位岩手+鹿児島大学、3位新潟大学、4位信州大学、5位文教大学の順であった。

4. 講習内容

第1日目の午前は、ボジション別に分かれて講習が行なわれた。2日目午前はグループ戦術の講習が行なわれ、3日目は先の世界選手権決勝ソビエト対スウェーデンのビデオを見ながら、ゲームの

コアの付け方と記録の活用方法についての講義が行なわれた。最終日午前は選手権大会が行なわれた。午後はチーム戦術の講習が行なわれた。

夜は、第1日目はオリエンテーション、2日目は江成先生によるルールと審判法の講義がビデオをもちいて行なわれた。3日目はチームミーティングとして、チームの独自性に任せている。4日目は経験年数別に分かれ全般的なQ&Aが行なわれ、また同時に各チームのキャプテンにはチーム運営のQ&Aが行なわれた。

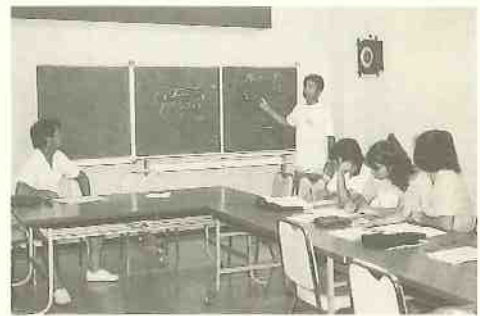
講習内容はグループやチームによって異なっているが、だいたい次のようなものである。

▽研修日誌より

◇7月26日△午前▽天候・曇り、場所・多目的グラウンド、チーム名・鹿児島大学、講師名・江成先生、記入者・南由美子

△教育内容▽パスキャッチ、高い地点でボールを離す(ひじを上げる)・左腕を十分に使う(た

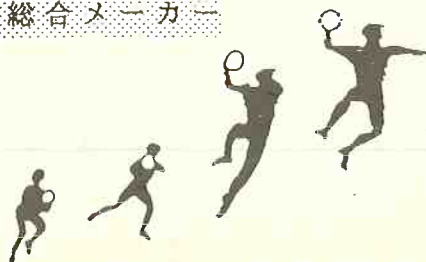
める)・腰の回転を使用するため(前足は斜めに構えた位置と違う角度からボールを離す。○ランパス、0、1、2、3、といつも数えて有効に使う・ゴールをまわりの状況、ボール、近くの人を見る・ボールをもらう前に状況把握



する・ラテラルで速く・内側の足を柔らかくしておいて外側にけると同時に反対側にパス、○クロスプレー(2対1)、もらう時に素早く切り込む・パスした人は一度開く・もらってディフェンスを引き付けてラテラルパスを速く、止まらんように◎ボールをもらってから弧を描くように走る。

△感想▽パスキャッチという基本から習ってみて、肘を上げてパスする以外は初めて教わることはかりだった。やっぱり何と云っても基本が肝心だなあ。ランパスも自分のところの部活でやるのと違ってとっても奥の深い指導をしてもらった。今まではまったくディフェンスを引き付けるようなパス

体操施設の総合メーカー



日本ハンドボール協会検定品製造工場

株式会社 **小川長春館**
ogawa

〒721 広島県福山市引野町 5 - 46

TEL (0849) 41 - 0230



は出来なかつたけど、今日初めてできたような気がする。こういった基本技術は簡単には身につかないから、今からの練習の中で、ただパスするだけじゃなくて1回1回注意してやっていこうと思う。

◇7月27日午前▽天候・曇り時々晴れ 場所・多目的グラウンド、チーム名・新潟大学、講師名・笹倉清則、記入者・古泉一恵
 △教育内容▽サイドブレイの指導・アップ、(体操、ストレッチ、ランニング)・フットワーク(3歩ダッシュ、サイドステップ、アキレス腱を伸ばすように歩くなど)・対人パス、注意・・・左肩を向ける、腰をひねるなど・シュートのための練習・ゴールの真横

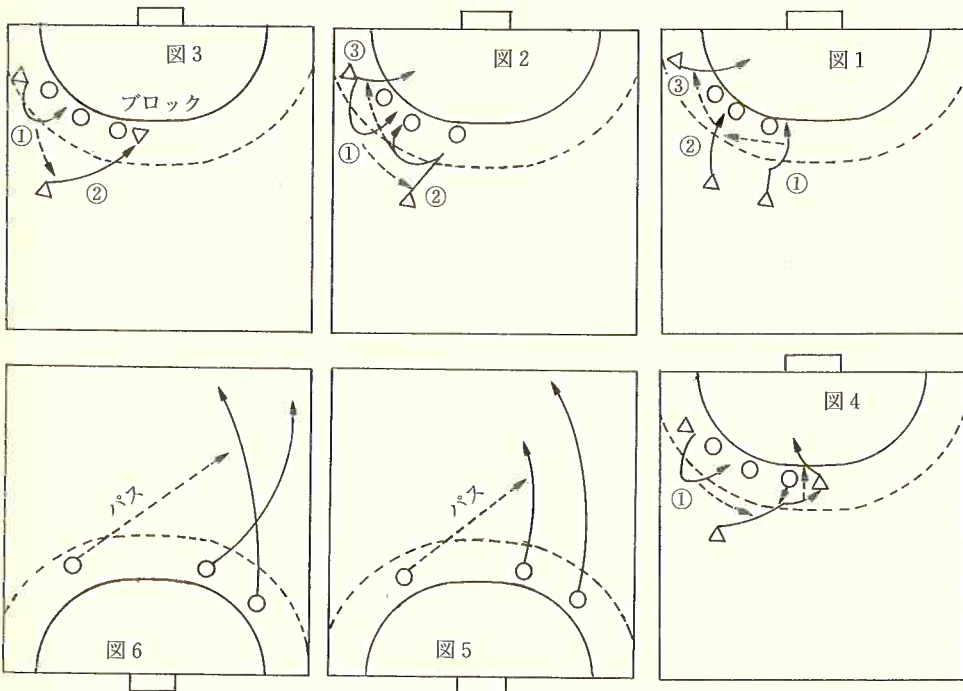
に立ち体を横に倒しながらシュートを打つ。右からの場合は体をそらす。側面ではなく、後ろのあみにひっかかるように、肘を伸ばす。腰をひねる。ジャンプして同じようにする。注意・・・左肩を向け、ボールをかくすように、ひざの使い方(ステップの仕方)右サイドからの場合、体をそらし肘を伸ばすようにする。右ジャン・・・よりサイドからシュートを打つとき、内側に跳べることが大事。走り込むときのステップ(ひざの使い方)。
 △感想▽とても勉強になりました。私は、もう間違ったフォームが身についてしまっているのだからなんとか少しでも正しいフォームに直せるように努力したいと思います。特に、キャッチボールなど一つ一つのパスを大切に考え練習をして行かなければならないと思えました。また、ゴールの真横に立つてのシュートフォームの練習もいつでも簡単に出来るのでこれからの練習に取り入れて行きたいと思います。今まではほとんど考えずに打ってきたサイドシュートですが、これにははじめからずらしていくシュートもあり、キーパーに真つすぐ向かっていって技を使うシュートもあるということを教わりました。それから、肘を伸ばしてボールの位置を顔から離すことによってシュートの角度が広がることや、小さい人は上に

跳ばなければならぬことなどもわかりました。自分が指導する立場になったときのことも考えて、指導法も勉強しなければと思いました。

◇7月28日午後▽天候・晴れ、

場所・多目的グラウンド、チーム名・茨城大学、講師名・土井秀和、記入者・前田展江

△教育内容▽チームプレー
 1▽ラテラルパスでパラレルの動き・センター、45度、サイドの



Victor

JVC

*JVCは、日本ビクターの世界ブランドです。

ヒーローは背番号4。

ヒーローになる選手はどこか輝いている。高画質4型液晶カラーテレビ「ミニアチュール」もファッションブルでスポーティで感度バツグンのハンドインパーソナルタイプ。輝いているナー。



ナイスプレーも
 バツチリキャッチ!

ミニアチュール
 MINIATURE

4型液晶カラーテレビ

LT-40

本体標準価格 85,000円(税別)

(ACアダプター・ワイヤードリモコン付属)

攻め、サイドは奥をとって45度のアウトフライントに合わせてサイドがシュート(図1)サイドからバラレルで45度にパス、45度はきり返してサイドがシュート(図2)ポストも入れての攻め、ポストのブロックの上から打つ(図3)ディフェンスがういてきたらポストは位置を取り直して45度からポストパス(図4)。

・速攻・ワンマン・45度から逆サイドへ・45度から45度、サイドへ(45度かサイドにパスし、バラレルからシュート。図5、シュートを打たれた方の45度とサイド↓クロスして。図6)。

・ミニゲーム、V S、新潟、信州、岩鹿

△感想▽人数が少ないせいもあって実践的な6対6のゲームをする絶好の機会でした。一番に反省で出たのがディフェンスの弱さです。特にポストパスを通され、そこから得点されることが多かったこと、1-5ディフェンスのボールに厚く厚くの動きがなされていなかったこと、個人個人では速攻で走れているのに2次速攻でつなげることが出来なかつたこと、などミミティングでたくさん反省が出てきました。また相手の勝負目の発見をするこや、打たせるディフェンスが出来ればよかつたと思ひました。個人的には、今チームが何を課題にしているのかを考え、ゲームの中でそれを重点的

に行えばよかつたと思ひました。

◇7月29日(午前)▽天候・はれ、場所・多目的グラウンド、チーム名・文教大学、講師名・佐藤靖、記入者・鈴木美代

△教育内容▽パス(3人組でジャンプしてパス、パスすると同時に違う相手を見る、背中ごしでバックパスなど)・フライントシュート、必ず0歩でボールをもらう。最大スピードでのプレー、左へ抜くときは左手でドリブルするようにする。・ボックスのパス回し、45度がフライントをかけるときポストと目を合わせるこ・3対2でのプレー、サイドフライント↓45度切込み↓ポスト、シュート、e t c . ・速攻、両サイドからハーフまでダッシュ、キール、ディフェンス練習↓ボールへ密集する、6mまで戻るときのステップに注意する。

△感想▽指導者もなく初心者ばかりのチームで練習がワンパターン化してしまつていたのに、ポイントを抑えた様々な練習法を教えたいので、今は全然出来ていないけれど、帰つてから一つでも確実に出来るようにしたいと思ひます。

◇7月29日(午後)▽天候・晴れ、場所・多目的グラウンド、チーム名・岩手・鹿兒島、講師名・大西先生、記入者・南由美子

△教育内容▽パス・ボールを自由に操れるように、ジャンプし

てキヤッチ、パス、フライント、ディフェンスの前でしっかり両足で止まる、一度ボールごとゆさぶつてフライントをかける、フライントは体ごと大きく(膝を柔らかかく)、2対2でのフライント(パスフライント)ディフェンスを引き付ける、視線がポイント、速攻、早くポジジョンをとつてセットの型をつくる、まわりをよく見て、出来るだけ進行方向にパスするのは避ける(単純)、ゲーム、相手の速攻は止められる、9Mライン以内に入つてきたらつめる、フライントをかます、サイドと45度の連携プレー

△感想▽フライントを中心に指導していただいた。私はまだフライントのフエの字もできない未熟者だつたのでとてもありがたかつた。一対一になつたとき、フライントで軽くかわしてシュートに持つて行けたらすごく楽だろうなあ。フライントもやっぱし、フットワーク、膝の柔軟さで大きく変わるんだそう。まず足腰を鍛えまくつて、少しでもフライントが出来るようになろう!それと、大西先生みたくボールを自由に操れるようになりたいな。

◇7月30日(午前)▽天候・快晴、場所・52B15(エアコン付)、チーム名・岩鹿大、講師名・平岡先生とその他の先生、記入者・穴沢由紀子

△教育内容▽世界選手権(ソ連

対スウェーデン)の試合を見ながらスコアの付け方を学ぶ。

△感想▽今までのスコアの付け方というのは本当に簡単なもので、最近ギリギリの人数でゲームをやつていたのでまったくスコアをつけていなかつたので今日のはとても難しかつた。けれど、このように詳しいスコアをつけておく後に大変参考になつて便利だと思ふので、スコアをつけることは大事なこだと改めて認識した。昨日の審判のビデオもそうだけれど、とても難しいものであつたけれど、普段はなかなか見られないのもとても良かったと思ふ。それに第一線のプレーは動きが大きくしかも素早くそのうえジャンプ力もすごく私はもう驚くばかりだつた。私もますますウエイトなどがんばつて技術ももちろんだが、体力の方も向上させたいと新たな希望に胸を膨らませるのだった。

◇7月30日(午後)▽天候・晴れ、場所・多目的グラウンド、チーム名・文教大学、講師名・佐藤靖、記入者・佐藤和子

△教育内容▽0、アップ・・・ランニング、各自ボールを使って、e t c . 1、スタンディングシュート(上・下)しっかりステップを踏む、2、ロングシュート、ディフェンスの上から打つ。3、ポストが上がつて45度からパスをもつてポストはブロックをして、そこから45度シュート、4、6対

日本が生んだ世界のボール
日本ハンドボール協会検定球 (J・H・A)



タチカラ ミュレスボール

タチカラのハンドボールは縫ボールと同じ構造のチューブが離れたL・B・C中空製法です。



タチカラ株式会社

東京都台東区松ヶ谷1-11-7
東京・大阪・名古屋・福岡・札幌

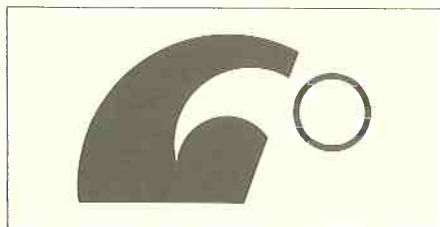
6、信州大学と合同（ディフェンス）ボールを持った人につめる、下は必ずポストを見る。三角形の頂点。（オフエンス）サイドの切込み左右、ポストの切込み左右。

△感想▽今日はポストを使った攻めを教えていただいたのですが、ポストを使った攻めというのは上（フロター）の人と呼吸が合わなければできません。しかし、ゴールには一番近い位置にいるわけなので有効に使えれば得点率は高くなるかと改めて思いました。今まで教えていただいたことを6対6で試したり、ミニゲームで試したりしながら、皆で全体の動きを確認しあい、今後我がチームらしいプレーをつくっていく上で役に立ったらいいと思いました。

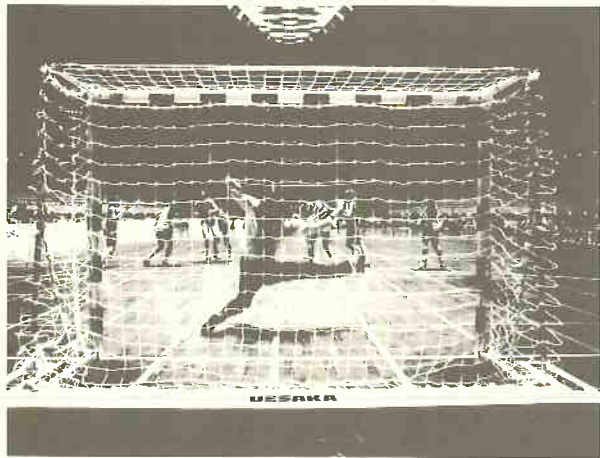
◇7月31日（午前）天候・はれ、場所・多目的グラウンド、チーム名・文教大学、講師名・佐藤靖、記入者・神田恵

△教育内容▽選手権大会 岩鹿―文教12―2、茨城―文教5―1、新潟―文教5―2、信州―文教3―2。

△感想▽この研修会に参加して、今までの自分たちの練習の仕方が根本的に間違っていたと思いました。上と下のコンビプレーなど実践的な練習をしていきたいと思えます。また、一人一人技能がなくなり、体力もないので、基礎的な練習を一人一人目標を持って技術を向上して行きたいと思えます。



JAPAN CUP SUPER GOAL



GOAL UESAKA

- ※GM-60 ゴールポスト クロスバー 80mm角R付(木製) 支持わく 鋼管製 ネットフック・土台フレーム ゴム付
- ※GM-60A ゴールポスト クロスバー 80mm角R付(アルミニウム合金製) 支持わく 鋼管製 ネットフック・土台フレームゴム付

日本ハンドボール協会検定工場

国際ウエイトリフティング連盟認定工場
 日本ウエイトリフティング協会公認器具製造販売
 日本体操協会 器械 費
 日本バスケットボール協会施設 検定工場
 日本バドミントン協会
 日本アマチュアボクシング連盟
 日本陸上競技連盟検定品製作販売
 日本体育施設協会特別会員

DIA 上坂鉄工所

本社 〒130 東京都豊田区本所4丁目28番8号
 電話 (03)622-8171(代表)・8096・1758
 FAX (03)622-8175

機関誌ハンドボール

「300号」のあゆみ②

▼第101号(1972年9月)

・オリンピック速報

・「女子」の実施も決まる

・オリンピック開会式

・公認普及員制度を検討

・初の全国中学生大会

・全日本高校選手権

・総評/嶋田新太郎

・全日本女子実業団選手権

・全日本実業団男子展望

・全日本教職員選手権

・日韓高校交流

・IHF総会解説

・スポーツ少年団指導報告

▼第102号(1972年10月)

・日本、11位に終る

・オリンピックを終わって/荒川清美

・ミュンヘンオリンピック特集

・9-12位決定トーナメント

・予選リーグD組

・日本、11位反省

・決勝戦観戦記

・順位(3-16位)決定戦

・準決勝リーグ

・予選リーグ(A-C組)

・数字でみるオリンピック

・帰国報告試合ほか

・IHF名実ともに世界的機関へ

・全国中学生大会後記

・第27回国体展望

・国体地域予選決定記録

・全日本学生東西対抗

・執行部・強化新路線へ

・女子も頂点強化に積極策

・九州選手権あれこれ/平仲考栄

▼第103号(1972年11月)

・理事長登壇

・全国理事会

・女子ナショナル決定

・男子世界選手権へ参加

・第25回国体記録

・日韓社会人交流

・第13回男子全日本実業団

・各地秋季学生記録

・インカレ展望

・オリンピックに参加して

・ミュンヘンへの反省

・名古屋の少年教室

▼第104号(1972年12月)

・理事長登壇

・女子世界選手権組み合せ

・ジュニアナショナル決定

・日韓社会人交流

・整理が必要な国体参加規定

・全日本総合選手権予想

・ミュンヘンレポート

・全日本学生選手権

・各地秋季学生記録

・指導者研修会報告

・インターハイ参加選手の体力

▼第105号(1973年2月)

・理事長登壇

・世界選手権予選選手団決まる

・世界女子アジア予選

・全国理事会・評議員会

・ギョッピンゲン日程決る

・全日本総合選手権

・ミュンヘンレポート

・青木、石塚君を悼む

・指導者研修会報告②

・ハンドボールの間合

・国体への注文

▼第106号(1973年3月)

・理事長登壇

・日本協会新体制決まる

・48年度事業日程

・世界女子アジア予選

・新登録制度本決り

・ジュニア指導陣決まる

・全日本総合選手権基準要項

・どうなる今後の国体

・全国評議員会への議論

・ラインハウゼン来日か

・各加盟団体役員決まる

・「クラブの基準」施行へ

・新しい流れへの提案

・IHFミュンヘン報告

・ハンドボールのABC

▼第107号(1973年4月)

・理事長登壇

・世界女子選手権予選

・強化委員会発足

・ギョッピンゲン来日

・全日本男子ジュニア合宿

・ユゴ招待有望

・荒川理事長に聞く

・専門部担当理事の抱負

・審判審査委改善さる

・ルール改正の問題点

・47年度重大ニュース

・常務理事会の動き

・新しい流れの提案

・仏軍艦と交流

・実業団男子ビック4リーグ

・名古屋テレビ杯・全国女子実業団トーナメント

▼第108号(1973年5月)

・理事長登壇⑥

・全日本女子編成へ

・世界男子選手権・開催国結論も

ちこす

・訪韓全日本学生決る

・ギョッピンゲン来日

・専門委人専進む

・全日本候補重機を制す

・審判更親料改善を検討へ

・沖繩国体始まる

・第2回全国中学生大会要綱

・自衛隊選手権組合せ

・新しい流れへの提案

・海外トピックス

・ハンドボールのA・B・C

▼第109号(1973年6月)

・理事長登壇⑦/相原一矢

・ユゴ、ラインハウゼン来日

・全日本男女発表へ

・沖繩特別国体終わる

・第5回全日本自衛隊選手権

・新しい流れへの提案⑧

・特集・有力チームアンケート

・NHK杯・全国実業団展望

・各地学生春季リーグ記録

・ナショナルチーム研究 第4報

▼第110号(1973年7月)

・理事長登壇⑧/森嶋清明

・ユゴ来日日程

・世界男子アジア予選

・男女、世界選手権への具体策

・全国理事会

・日韓学生交流

・第20回NHK杯

・愛知県中学アンケート

・全日本実業団(男女)予想

・全国実業団トーナメント
・続・各地学生春季リーグ記録

▼第110号(1973年8月)

・ホルル氏の西独誌発言
・男女ナショナルチーム決まる
・ユーゴ来日日程
・ライオンハウゼン日程
・全日本女子実業団選手権
・日韓学生交流リポート②
・全日本中学生
・全日本教職員の話題
・全日本高校選手権展望／嶋田新太郎

▼第111号(1973年9月)

・「リポート」インターハイ出場
・選手の実態
・NKK杯大会の審判をつとめて
／光島磯雄

▼第112号(1973年9月)

・ユーゴ来日にあたりて／荒川清美
・ユーゴ来日特集
・ライオンハウゼン来日
・第24回全日本高校選手権
・日韓高校交流
・国体年令別で実施
・第2回全国中学生大会
・スポーツ少年団指導報告／山田哲雄

▼第113号(1973年10月)

・理事長登壇⑨／遠藤信三
・ユーゴ来日特集
・第16回全日本教職員選手権
・第14回全日本男子実業団選手権
・学生東西対抗メンバーほか

第1戦(全日本)
第2戦(三景)
第3戦(大崎電気)
第4戦(大同製鋼)
第5戦(湧永薬品)
第6戦(全日本)

▼第114号(1973年11月)

・日本を去るにあたって／I・S
・ユーゴ戦に拾う
・ライオンハウゼン来日特集
・全日本学生選抜東西対抗
・全日本男女新編成
・世界男子予選組み合わせ
・第28回国民体育大会展望
・全国私立中高保健体育科研究
報告会
・第2回全国中学生大会感想
・中学大会記録

▼第115号(1973年12月)

・各地の学生秋季リーグ
・全日本学生選手権展望
・理事長登壇⑩／西本利治
・国体、50年以降の新たな決まる
・全国評議員会・理事会
・世界女子選手権展望
・世界選手権へ臨むにあたりて
・日韓社会人交流
・韓国遠征に参加して
・第25回全日本総合選手権展望
・全日本学生選手権
・各地の秋季学生リーグ

▼第116号(1974年2月)

・新全日本男子決まる
・日本女子10位に
・アジア予選代表の横顔
・アジア予選近づく
・世界男子地域予選
・世界女子選手権
・国際トーナメント
・世界女子選手権記録
・IHF審判講習会報告／安藤純光

▼第117号(1974年3月)

・理事長登壇⑪／村田稔
・第25回全日本総合選手権
・全日本総合に拾う
・東ドイツとの交流決まる
・頂点強化への提言／宇津野年一
・海上自衛隊全国大会

▼第118号(1974年4月)

・世界男子選手権
・ヴァドマーク氏来日
・全国評議員会・理事会
・韓国女子ジュニア来日
・スタディオオンも来日
・海上自衛隊全国大会
・大洋アパルト廃部
・世界女子選手権リポート
・ライオンハウゼン残燭／久田曉

▼第119号(1974年5月)

・国際親善試合
・第3回日韓女子社会人交流
・全国女子実業団選抜大会
・朝日招待男子実業団
・スタジオンが来日
・ヤング全日本の選考／渡辺慶寿
・全国教育系大学生研修会
・日本協会普及体系
・48年度重大ニュース
・48年度常務理事会の動き

▼第120号(1974年5月)

・理事長登壇⑫／荒川清美
・IHFへ新提案
・今夏に教員養成大学研修会
・実業団女子、韓国へ
・「スタジオン」招待シリーズ
・日本実業団リーグ近づく
・頂点強化、再点検を／光島磯雄
・木野・公式国際50試合

打ちこんでしまう性格です。

好きなことを、好きになだけやっているうちに、ここまで来た。
面白いなあ、くやしいな、うれしいなと書っているうちに、ここにいた。
ボールいっつこあれば、夢中になれるボクたちは、きっと天下無類の幸せ者なんだ、と思います。

Tango

HSH3AD タンゴ3号 ¥6,000
●天然皮革 ●最高級品・手縫い
日本リーグ男子試合球

molten

株式会社 **モルテン**
東京本社 東京都豊田区横川5丁目5-7 電話 03-625-7581代
大阪・名古屋・福岡・広島・仙台・札幌・リノUSA・デュッセルドルフWG.

・写真特集・世界男子選手権
・リポート・世界男子選手権
・B S タイヤで「社技」に

▼第120号(1974年6月)

・荒川理事長、訪独少年団々長に
・北朝鮮、I H F加盟へ
・世界選手権日程
・教育養成大研修会要綱
・日本実業団リーグ幕あく
・高専大会本決まり

・世界選手権リポート／北川勇喜
・成均館、梨花女大来日
・日韓女子社会人速報
・スタジオN主力に聞く
・新年度の陣容アンケート
・各地学生春季リーグ
・「アマチュア」新時代へ

▼第121号(1974年7月)

・モントリオールへの道
・市民ハンドボールの芽
・男女頂点強化、技術部で
・東ドイツ招待
・日韓学生交流
・日韓女子社会人交流
・日本実業団(男)リーグ
・全日本女子実業団展望
・各地学生春季リーグ
・「リポート」高校選手の実態／
山崎正利

▼第122号(1974年8月)

・男女全日本監督決まる
・モントリオールへの道
・男女頂点強化、技術部で

・東ドイツ招待

・北朝鮮、I H Fに
・「光島提言」への反応
・日本実業団女子選手権

・全日本自衛隊選手権

・盛夏の4行事
・全日本高校展望／嶋田新太郎
・「リポート」高校優秀選手の実
態

▼第123号(1974年9月)

・モントリオールへの道
・市民ハンドボールの芽
・東ドイツ来日
・全日本男子の陣容決まる
・中国バールぬぐ
・I H F会長来日
・第3回全日本中学生大会
・第25回全日本高校選手権
・第14回全日本教職員選手権

▼第124号(1974年10月)

・アジア大会種目に
・モントリオールへの道
・アジアハンドボール界
・東ドイツ国際親善試合
・全日本学生東西対抗
・全国高専大会
・教育養成大学研修会報告
・全国中学生大会回顧 岡本克彰
・茨城国体展望
・東北でミニ国体

▼第125号(1974年11月)

・モントリオールへの道
・市民ハンドボールの芽

・男女ナショナルチーム決定

・I H F総会
・アジア大会など

・全国理事会・評議員会
・日本協会新規約全文

・全日本学生選手権展望
・秋季各地学生リーグ
・東ドイツ戦回顧
・同・読者の直言

▼第126号(1974年12月)

・モントリオールへの道
・市民ハンドボールの芽
・世界男子グループ制へ
・世界女子予選、韓国で
・世界学生、出場メンバー決まる
・全日本男女が合宿
・日本協会新規約解説 大野金一
・A H F問題進まず
・全日本総合選手権展望
・全日本学生選手権

▼第127号(1975年2月)

・各地学生リーグ統報
・茨城国体
・全日本女子代表決まる
・モントリオールへの道
・代議員制スタート
・世界女子アジア予選近づく
・第6回世界学生選手権
・ピルゼン来日
・日本協会新登録
・第26回全日本総合選手権
・世界選手権新法式
・日韓高校再開へ
・市民ハンドボールの芽

▼第128号(1975年3月)

・初めの代議員会開く
・ゴールネット検定へ
・二つの国際会議
・全国理事会
・日本協会新登録規程
・グラノリエルス来日
・ブレ五輪の日程決まる
・全国実業団トーナメント
・世界学生選手権より帰りに

・全国実業団トーナメント展望
・「45秒ルール」をめぐる
・世界選抜「夢の球宴」

▼第129号(1975年4月)

・モントリオールへの道
・市民ハンドボールの芽
・日本協会理事出揃う
・50年度予算編成へ
・加盟団体新役員決まる
・グラノリエルス来日
・特集／日本対イスラエル戦
その経過と混乱
疑問あるI H Fの姿勢
日本協会の措置
2戦の記録
若さのぞく全日本
写真特集
アンケート／「閉ざされた国際
試合」

JUKI

Mind & Technology

JUKIは、衣文化を創造します。

JUKI 株式会社 〒182 東京都調布市国領町8-2-1 電話:(03)480-1111(代)

●工業用ミシン ●アパレルシステム機器 ●皮革厚物機器 ●家庭用ミシン ●家電製品 ●家庭用品 ●電子産業装置 ●電子機器

・全国選抜女子大会
・今年の重大ニュース

▼第130号(1975年5月)

・モントリオールへの道
・市民ハンドボールの芽

・全国理事会、荒川氏5選
・田村―荒川体制の課題

・A H F 新局面へ
・日本・スペイン国際親善試合

・日本実業団リーグ展望
・ビッグフォアリーグ

・全日本男子合宿報告
・ハンドボールいろはかるた

▼第131号(1975年6月)

・モントリオールへの道
・市民ハンドボールの芽

・全国理事会
・7月に全国教育系大学研修会

・日本実業団リーグ(女)開く
・第4回日韓社会人交流

・全日本自衛隊選手権

・アンケート・有力チーム新戦力
・審判部中央研修会報告

・各地学生春季リーグ
・日韓学生メンバー

・アメリカのハンドボール

▼第132号(1975年7月)

・モントリオールへの道
・市民ハンドボールの芽

・日本協会財政の解説
・日韓学生交流

・アジア予選開催地
・全日本男女始動

・日本実業団リーグ
・各地学生春季リーグ

▼133号(1975年8月)

・モントリオールへの道
・市民ハンドボールの芽

・50年度全日本女子決まる
・日本リーグ前向きに検討

・モルテン・I H F 公認球に
・全日本高校展望／嶋田新太郎

・全日本教職員展望

・日本協会財政の解説
・全国女子実業団大会

・日韓学生リポート／久保義雄
・全日本教職員連への提言

▼134号(1975年9月)

・モントリオールへの道
・市民ハンドボールの芽

・プレオリンピック代表決まる
・プレオリンピック展望

・全国代議員会
・第26回全日本高校選手権

・第4回全日本中学生大会
・第18回全日本教職員選手権

▼135号(1975年10月)

・モントリオールへの道
・市民ハンドボールの芽

・アジア予選、日本協会積極姿勢
・プレ団長に荒川氏

・プレ五輪壮行試合
・佐賀国体、縮少決まる

・三重国体の話題を探る

・投書特集(日本協会財政
・日韓高校交流

・全国高専選手権
・夏の二行事回顧

・日本協会五大会の問題点
・全日本学生東西対抗

▼136号(1975年11月)

・世界女子代表決まる
・モントリオールへの道

・オリンピック予選
・男子ナショナルを発表

・モントリオール・リポート／荒川清美
・プレオリンピック

・モントリオールより帰りにて／竹野奉昭

・世界女子代表の横顔
・本田選手、50試合出場

・I H F 審判講習会報告②
・全日本学生選手権展望

・日本リーグ問題

▼137号(1975年12月)

・モントリオールへの道
・市民ハンドボールの芽

・「世界女子」へ出発
・オリンピック予選、決定延びる

・普及活動、具体化
・「日本リーグ」新局面へ

・世界女子選手権展望
・オリンピック欧州予選

・全日本総合選手権展望
・審判員規定かわる

・I H F 審判講習会報告③
・三重国体

▼138号(1976年2月)

・アジア予選決まる
・日本リーグ実施へ

・第6回世界女子選手権
・第2回東独交流

・「五輪イヤーを迎えて」／竹野奉昭
・A H F ついに完成

・モントリオールへの道

バルセロナ・オリンピックをめぐり 全日本男女を応援しよう!!

来年8月に広島で開催されるアジア選手権大会でバルセロナ・オリンピックへの出場権を賭けてがんばる全日本男女チームへみなさんの応援のメッセージをお寄せ下さい。

(財)日本ハンドボール協会

- ・市民ハンドボールの芽
- ・佐賀国体新配分決まる
- ・第27回全日本総合選手権
- ・全日本総合に拾う
- ・日本ハンドボール史に協力を
- ・IHF審判講習会報告④

- ・139号(1976年3月)
- ・アジア予選代表決定
- ・女子五輪候補を発表
- ・アジア予選の話題
- ・アジア予選かく戦う/竹野泰昭、東嘉伸
- ・アジア予選審判員決定
- ・モントリオールへの道
- ・アジア予選代表球歴
- ・全国代議員会・理事会
- ・アジア連盟スタート
- ・普及部専門委発足
- ・世界女子選手権リポート
- ・IHF審判講習会報告⑤
- ・五輪欧州予選
- ・全国実業団トーナメント
- ・日韓女子社会人を予定

- ・140号(1976年4月)
- ・土曜の集い(東京)発足
- ・男子五輪アジア予選
- ・ヨーロッパ予選終る
- ・ドロット来日
- ・IHF「AIF」を報告
- ・日本リーグ準備進む
- ・IHF審判講習会報告
- ・51年度日本協会予算
- ・インターハイ選手の体力
- ・日韓女子社会人交流

- ・全国選抜女子大会
- ・50年度重大ニュース
- ・E・ホルレ氏追悼/安藤純光
- ・日本協会に新路線を/小西博喜
- ・AIFへ加盟
- ・日本リーグ委員会人事
- ・日韓学生交流
- ・各地学生春季リーグ

- ・141号(1976年5月)
- ・日本、五輪へ連続出場
- ・アジア代表決定戦
- ・五輪組み合わせ決まる
- ・アジア予選、二つの視点
- ・ドロット来日特集
- ・日本リーグ発足
- ・全日本総合新方式に
- ・全日本実業団展望
- ・審判部中央研修会報告
- ・高校優秀選手の体力
- ・土曜の集い盛況

- ・142号(1976年6月)
- ・男子五輪代表決まる
- ・女子予選代表決まる
- ・選考の経過
- ・男子日程決まる
- ・3大陸予選展望
- ・全日本女子に期待する
- ・日韓学生近づく
- ・日本リーグ
- ・日本実業団リーグ
- ・有力チーム新陣容
- ・五輪予選の審判をとめて/佐野和夫

- ・143号(1976年7月)
- ・全日本女子出発
- ・意気あがる女子合宿
- ・男女選考基準
- ・予選リーグA組
- ・予選リーグB組
- ・男子順位決定戦
- ・男子決勝
- ・女子3大陸予選
- ・全日本高校選手権
- ・夏の3大会速報

- ・144号(1976年8月)
- ・女子3大陸予選
- ・オリンピック展望
- ・女子「栄光の舞台」まで
- ・男子代表の抱負
- ・審判員研修会報告
- ・日新、日本リーグへ
- ・実連会長杯女子大会
- ・全日本自衛隊選手権
- ・夏の6大会の話題

- ・145号(1976年9月)
- ・日本リーグ開幕
- ・日本リーグ展望
- ・リーグへの期待/田村正衛
- ・日本リーグ選手名簿
- ・モントリオール五輪特集
- ・健闘の女子5位
- ・男子、9位に食いこむ
- ・予選リーグA組
- ・予選リーグB組
- ・男子順位決定戦
- ・男子決勝
- ・女子3大陸予選
- ・全日本高校選手権
- ・夏の3大会速報

- ・日本リーグへの注文/後藤忠弘
- ・モントリオール特集②
- ・男子選手寄稿
- ・女子選手寄稿
- ・大会をみて/光島磯雄

- ・146号(1976年10月)
- ・荒川理事長に聞く
- ・日本リーグ
- ・佐賀国体近づく

- ・147号(1976年11月)
- ・世界学生メンバー
- ・イスラエル、欧州へ
- ・全日本女子 宮中茶話会
- ・実連ジュニア、韓国遠征
- ・全日本学生選手権展望
- ・日本リーグ
- ・モントリオール特集③
- ・監督・コーチ寄稿
- ・男子代表選手寄稿
- ・国体参加問題

- ・148号(1976年12月)
- ・宿願の2大会実現へ
- ・全国代議員会・理事会
- ・全日本総合選手権展望
- ・日韓男子社会人
- ・佐賀国体
- ・モントリオール特集④
- ・大会を数字でみる
- ・全日本、活動を再開
- ・世界学生選手権
- ・各地学生秋季リーグ

- ・149号(1977年1月)
- ・波辺IHF理事に聞く
- ・全日本総合選手権
- ・全日本総合に拾う
- ・第2回日本リーグ準備進む
- ・藤中、中井公式国際戦50回
- ・「高校選抜大会」慎重に
- ・世界学生選手権近づく
- ・全日本学生選手権
- ・山口町少年スクール

- ・150号(1977年2月)
- ・日本協会、40回目の誕生日
- ・機関誌150号に
- ・ハンドボール界主なきこと
- ・ハンドボール界主要記録
- ・第1部 オリンピック
- ・世界選手権
- ・公式国際試合
- ・国際試合
- ・日韓定期戦
- ・世界学生選手権
- ・全日本総合選手権
- ・全日本総合室内選手権
- ・第3部 全国中学生大会
- ・全国高専選手権
- ・東西対抗
- ・第4部 全日本学生選手権
- ・日本リーグ
- ・全日本高校選手権
- ・全日本教職員選手権
- ・全日本実業団選手権
- ・全日本自衛隊選手権
- ・第5部 国民体育大会
- ・ニューズサマリー

- ・151号(1977年3月)
- ・アジア予選代表決定
- ・女子五輪候補を発表
- ・アジア予選の話題
- ・アジア予選かく戦う/竹野泰昭、東嘉伸
- ・アジア予選審判員決定
- ・モントリオールへの道
- ・アジア予選代表球歴
- ・全国代議員会・理事会
- ・アジア連盟スタート
- ・普及部専門委発足
- ・世界女子選手権リポート
- ・IHF審判講習会報告⑤
- ・五輪欧州予選
- ・全国実業団トーナメント
- ・日韓女子社会人を予定

- ・152号(1977年4月)
- ・土曜の集い(東京)発足
- ・男子五輪アジア予選
- ・ヨーロッパ予選終る
- ・ドロット来日
- ・IHF「AIF」を報告
- ・日本リーグ準備進む
- ・IHF審判講習会報告
- ・51年度日本協会予算
- ・インターハイ選手の体力
- ・日韓女子社会人交流

- ・153号(1977年5月)
- ・日本、五輪へ連続出場
- ・アジア代表決定戦
- ・五輪組み合わせ決まる
- ・アジア予選、二つの視点
- ・ドロット来日特集
- ・日本リーグ発足
- ・全日本総合新方式に
- ・全日本実業団展望
- ・審判部中央研修会報告
- ・高校優秀選手の体力
- ・土曜の集い盛況

'91広島

アジアハンドボール選手権大会
を成功させよう!!

— 第6回男子・第3回女子アジアハンドボール選手権大会
兼バルセロナオリンピックピックアジア地区予選 —

〔日程〕 一九九一年八月二十二日(木)～九月一日(日)

〔大会会場〕 広島サンプラザ・広島市東区スポーツセンター

財団法人ハンドボール協会
広島県ハンドボール協会

桜田淳子は、東洋証券が、
好きになっちゃったみたいです。

10万円から始める、あかるい財テク

中期国債ファンド

公社債投資信託・追加型 (設定・運用は日興投信)



東洋証券

■本 店 〒103 東京都中央区日本橋1-20-5 ■電 話 : 03(274)0211

■全国43支店 ■海 外 ロンドン・ニューヨーク・香港

■百本金 100億2,900万円 ■東京・大阪・広島一部上場